

# 令和 5 年 消 防 年 報



**淡路広域消防事務組合消防本部**

## は じ め に

この年報は、淡路広域消防事務組合の現況及び令和5年又は令和6年度を主とした消防業務に関する状況を収録し、今後の消防行政の参考に資するとともに消防事情を広く紹介するために編集したものです。

この年報に用いた資料は、特に表示のない限り暦年をもってあらわし、人事・予算関係については会計年度により作成しました。

令和6年6月

淡路広域消防事務組合消防本部

# 淡路消防の歌

作詞 南 茂広

作曲 柏木英樹

な さ け あ ふ れ る ふ る さ と は  
え が お ま ぶ し い か み の し ま  
れ き し と さ ち は わ た す ま い  
し ん め い と し て さ い か か ら  
か げ に ひ な た に き た え し し ん ぎ  
い ざ あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ く し め い

## 淡路消防の歌

一 情け溢れる故郷は 笑顔眩しい神の島  
な ぎ あ ふ ふ る さ と え が お ま ぶ か み し ま  
れ き し さ ち わ た し ん め い と さ い か

歴史と幸は渡すまい 身命賭して災禍から  
い ざ あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い

陰に日向に鍛えし心技  
か げ ひ な た き た し ん ぎ

いざ 淡路消防 貫く使命  
あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い

二 瀬戸の波間に陽が沈み 灯す回らん街あかり  
せ と な み ま ひ し ず と も だ ん ま ち  
し あ わ せ 色 の 夢 と 愛 ぐ れ ん ひ ま も

紅蓮の炎から守るため  
日ごと夜ごとの点検整備  
ひ よ て ん け ん せ い び

いざ 淡路消防 貫く使命  
あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い

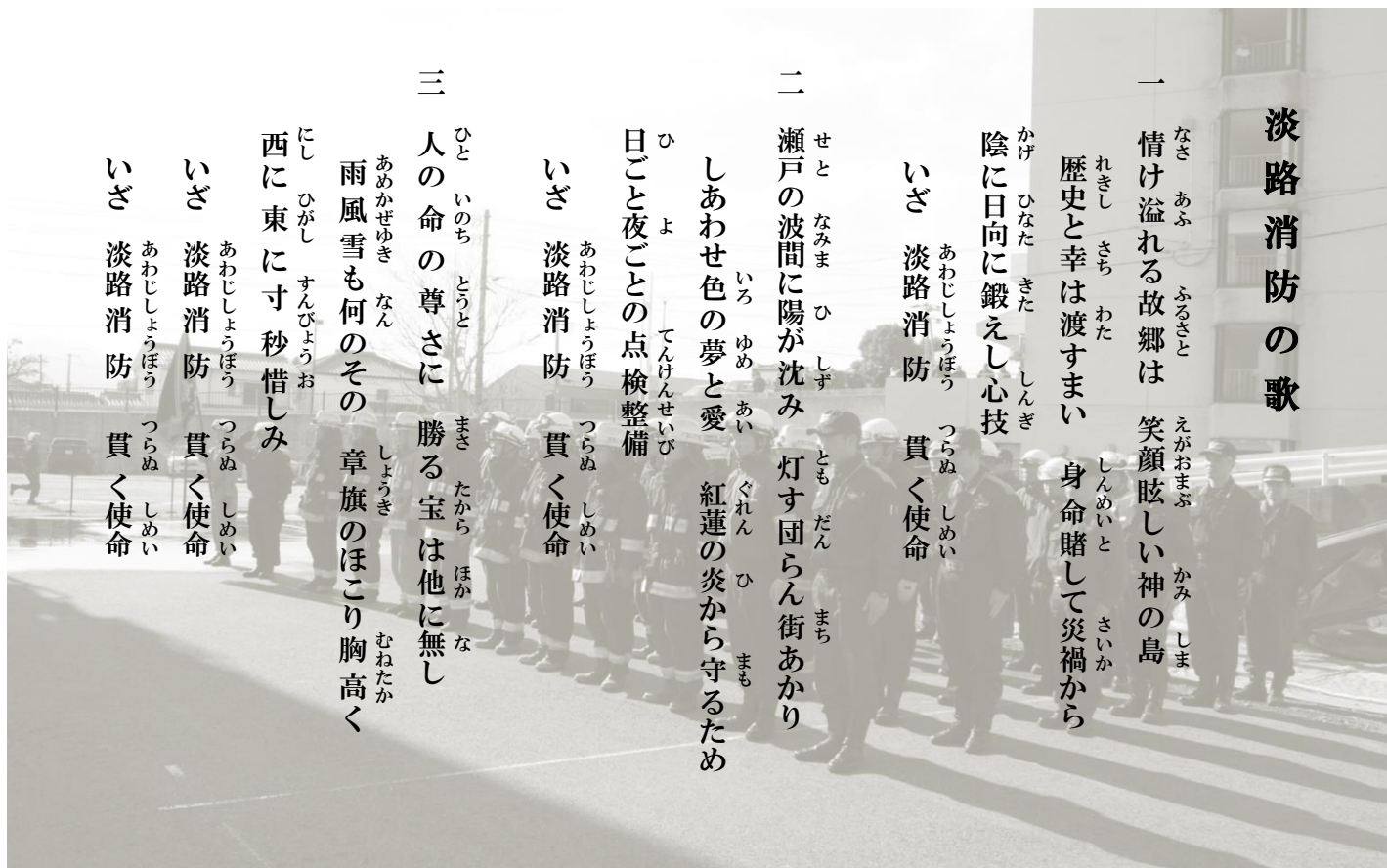
三 人の命の尊さに 勝る宝は他に無し  
ひ と い の ち と う と ま さ た か ら ほ か な

雨風雪も何のその 章旗のほこり胸高く  
あ め か せ ゆ き な ん し ょ う ぎ む ね た か

西に東に寸秒惜しみ  
に し ひ が し す ん び よ う お

いざ 淡路消防 貫く使命  
あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い

いざ 淡路消防 貫く使命  
あ わ じ し ょ う ぼ う つ ら ぬ し め い



# 目 次

1	組合の沿革	1、2、3
2	組合の地勢	4
3	構成市の現勢	5
4	組合規約、組合章	6、7
<b>総 務</b>		
1	組織	9
2	分掌事務	10、11、12
3	消防機関の配置状況	13
4	消防機関の概要	14
5	職員の配置状況	15
6	職員の勤務年数	15
7	職員の年齢	16
8	職員の任用状況	17
9	消防学校等への入校状況	17
10	消防吏員の資格免許等取得現況	18
11	予算の推移	19
<b>警 防</b>		
1	消防車両等の現況	21
2	消防機器の現況	22
3	特殊装備資機材の現況	23
<b>予 防</b>		
1	防火対象物の現況	25
2	防火対象物の立入検査実施状況	26
3	火災予防条例届出の処理状況	27
4	工事整備対象設備等着工届及び工事計画届の受理状況	28
5	建築確認申請の同意処理状況	28
6	危険物施設の現況	29
7	危険物関係の許認可状況	29
<b>指 令</b>		
1	消防通信系統図	31
2	無線局の整備状況	32
3	無線波の整備状況	32
4	119番の受信状況	33
5	緊急通報システム受信状況	33

## 統 計

1	火災統計	35
(1)	火災発生状況の推移	36
(2)	火災概況の前年比較	37
(3)	構成市別の火災発生状況	38
(4)	月別の火災発生状況	39
(5)	覚知方法別の火災発生状況	40
(6)	曜日別の火災発生状況	41
(7)	時間別の火災発生状況	42
(8)	出火原因別の火災発生状況	43
(9)	署所別の火災発生状況	44
2	救急統計	45
(1)	構成市別の救急出場状況	46
(2)	月別の救急出場件数	47
(3)	覚知別の救急出場件数	47
(4)	曜日別の救急出場件数	48
(5)	時間別の救急出場状況	48
(6)	救急搬送人員の推移	49
(7)	構成市別の救急搬送人員	50
(8)	年齢区分別の救急搬送人員	51
(9)	居住地別の救急搬送人員	52
(10)	収容所要時間別の救急搬送人員	53
(11)	傷病程度別の救急搬送人員	53
(12)	救急隊員の行った応急処置状況	53
(13)	署所別の救急出場状況	54
3	救助統計	55
(1)	構成市別の救助出動状況	56
(2)	月別の救助出動状況	56
(3)	発生場所別の救助出動等の状況	57
4	その他の出動状況	58
5	神戸淡路鳴門自動車道の災害出動状況	58

# 1 組合の沿革

昭和22年11月30日	兵庫県告示第648号消防署設置規定により兵庫県洲本消防署として発足 本署を洲本市外町通洲本幼稚園に置き、署員13名、消防ポンプ自動車1台を設置、消防業務を開始し、一応の態勢を整える
昭和22年12月27日	消防組織法が公布される
昭和23年 3月 7日	消防組織法の施行により消防が警察から完全分離独立して自治体消防となり、洲本市消防本部（消防署）として名実共に市民の消防として発足する。署員20名、消防ポンプ自動車1台を受け入れる
昭和37年 2月14日	消防用超短波無線電話業務開始
昭和38年 6月23日	洲本市消防本部（消防署）庁舎新築移転
昭和41年 5月 1日	洲本市消防署由良出張所開設
昭和41年11月16日	洲本市消防特別救助隊発足
昭和43年 9月 1日	救急業務政令指定都市となり救急業務開始
昭和47年12月26日	淡路1市10町が淡路広域消防事務組合設置申請書を県知事へ提出
昭和48年 1月11日	兵庫県指令地第5282号をもって県知事から淡路広域消防事務組合設立許可 淡路広域消防事務組合設立
昭和48年 1月13日	市町から事務職員5名の派遣を受けて淡路広域消防事務組合の事務を行う
昭和48年 1月16日	淡路広域消防事務組合消防本部の設置
昭和48年 4月 1日	組合職員定数を133名とし、洲本市から消防吏員47名の派遣及び消防庁舎（本署、由良出張所）の無償貸与とともに現有消防資器材（常備分）の無償譲渡を受け、淡路広域消防事務組合（署）の業務を開始する （1本部、3課、1署、1出張所、2仮事務所）
昭和48年 4月 5日	自治省告示第74号により消防本部及び消防署を置かねばならない町に指定される（津名町、東浦町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、緑町、西淡町、三原町、南淡町） 津名郡、三原郡の各町村会事務所にそれぞれ津名仮事務所、三原仮事務所を開設し、管内の地水利、防火対象物等の調査を行い、出張所開設に備える
昭和48年11月29日	一斉指令装置、自動交換機を設置
昭和49年 5月 1日	津名仮事務所、三原仮事務所を廃止し、淡路町岩屋に岩屋出張所、南淡町賀集に南淡出張所を開設し、業務開始
昭和49年 6月29日	自治省告示第131号により救急業務を行わなければならない町に指定される（津名町、東浦町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、緑町、西淡町、三原町、南淡町）
昭和49年 7月22日	鳴門市消防本部と救急応援協定を締結

昭和50年 4月21日	消防本部、署機構改革で3課7係を2課6係に改編し、岩屋出張所を分署に昇格する (1本部、2課、1署、1分署、4出張所)
昭和50年 5月 1日	北淡出張所、五色出張所業務開始
昭和50年12月25日	本部庁舎建設用地購入(洲本市塩屋一丁目439外)
昭和51年 4月 1日	消防署機構改革 南淡出張所を分署に昇格する
昭和51年 5月 1日	西淡出張所業務開始 (1本部、2課、1署、2分署、4出張所)
昭和53年12月 5日	消防本部庁舎完成
昭和53年12月11日	消防本部・洲本消防署、新庁舎移転業務開始
昭和55年 4月 1日	組合職員定数を147名とする
昭和57年11月 1日	津名昼間救急分遣所業務開始 (1本部、2課、1署、2分署、4出張所、1分遣所)
昭和59年12月 1日	西淡出張所救急業務開始
昭和60年 5月17日	鳴門市消防本部と消防相互応援協定を締結
昭和60年 6月 8日	大鳴門橋供用開始
昭和62年12月 1日	河川情報システム運用開始
昭和63年 8月 1日	兵庫県広域消防相互応援協定を締結
平成元年12月25日	消防緊急通信指令施設(Ⅱ型)運用開始
平成 2年 9月 1日	緊急通報システム運用開始
平成 5年 4月 1日	組合職員定数を162名とする 兵庫県衛星通信ネットワーク運用開始
平成 6年11月 2日	五色出張所救急業務開始
平成 7年 1月17日	午前 5時46分 兵庫県南部地震発生
平成 7年 4月 1日	消防本部機構改革で2課6係を2課8係に改編する
平成 7 年 度	救急救命士養成開始
平成 7年 7月 1日	ドクターカー運用開始(試行)
平成 7年11月 1日	北淡出張所救急業務開始
平成 8年 4月 1日	組合職員定数を172名とし、機構改革で消防本部2課8係を3課8係に、署6係を2係に改編する (1本部、3課、1署、2分署、4出張所、1分遣所)
平成 9年 4月 1日	津名昼間救急分遣所を廃止し、津名一宮出張所を開設、業務開始 (1本部、3課、1署、2分署、5出張所)
平成10年 3月 1日	神戸市消防局、鳴門市消防本部と本州四国連絡道路消防相互応援協定を締結

平成10年 4月 1日	高規格救急自動車運用開始 携帯電話等からの119番通報受信開始、緊急通報ファクシミリ運用開始
平成10年 4月 5日	明石海峡大橋供用開始
平成14年12月 1日	由良出張所救急業務開始
平成15年 4月 1日	消防署機構改革 津名一宮出張所を分署に昇格する (1本部、3課、1署、3分署、4出張所)
平成16年 4月 1日	組合職員定数を204名とし、消防本部機構改革で3課8係を4課8係に改編する (1本部、4課、1署、3分署、4出張所) 高機能消防指令センター運用開始
平成17年 1月11日	三原郡緑町、同西淡町、同三原町及び同南淡町の合併(南あわじ市)により組合構成市町は2市6町となる
平成17年 4月 1日	津名郡津名町、同東浦町、同淡路町、同北淡町及び同一宮町の合併(淡路市)により組合構成市町は3市1町となる
平成18年 2月11日	洲本市と津名郡五色町の合併(洲本市)により組合構成市は3市となる
平成20年 4月 1日	携帯電話・IP電話発信地位置情報通知システム運用開始
平成27年 4月 1日	消防本部機構改革で4課8係を3課8係に改編する (1本部、3課、1署、3分署、4出張所) 高機能消防指令センター運用開始(更新) 消防救急デジタル無線運用開始
平成28年 2月29日	消防本部庁舎完成
平成28年 3月14日	消防本部・洲本消防署、新庁舎業務開始
令和元年 4月 1日	多言語通訳サービス運用開始
令和元年 8月22日	兵庫県石油商業組合淡路支部と災害時の支援活動等における相互協力に関する協定を締結
令和元年12月 1日	NET119緊急通報システム運用開始
令和 3年 4月 1日	由良出張所 新庁舎移転業務開始
令和 3年12月 3日	神戸市と相互応援協定を締結
令和 5年 8月25日	南あわじ市と大規模災害等におけるサンライズ淡路の一時使用に関する協定を締結
令和 6年 4月 1日	機構改革で消防本部消防課情報指令各係を洲本消防署に改編する (1本部、3課、1署、3分署、4出張所)



## 2 組合の地勢

当消防本部が管轄する淡路島は、瀬戸内海国立公園の東部に位置し、南北5.5km、東西2.8km、周囲20.3kmの細長い島です。総面積は595.63km<sup>2</sup>で兵庫県の面積の7.1%を占めており、北部には津名丘陵が南北に走り、その東西はいずれも傾斜地で海岸線に若干の耕地を形成しています。中部から南部にかけては島内最大の平坦地である三原平野が広がり、洲本川、三原川が流れています。南部は淡路最高峰の諭鶴羽山（608m）を有する諭鶴羽山地が東西に走り、断崖絶壁の海岸線を形成しています。

昭和60年6月に大鳴門橋が開通、平成10年4月には明石海峡大橋が開通し、淡路島は本州、四国と陸続きで結ばれました。

気候は冬季温暖で年間を通じて降水量の少ない瀬戸内海気候に属しています。



### 3 構成市の現勢

区分 構成市	面積 (km <sup>2</sup> )	山林面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯数 (世帯)
洲本市	182.38	95.00	41,039	20,302
南あわじ市	229.01	57.00	44,162	19,919
淡路市	184.24	52.00	41,650	20,401
合計	595.63	204.00	126,851	60,622

(令和6年4月1日現在。面積は、令和6年1月1日国土地理院面積調による。)

南あわじ市は平成17年1月11日に旧三原郡4町（緑町、西淡町、三原町及び南淡町）が合併、淡路市は平成17年4月1日に津名郡6町のうち5町（津名町、東浦町、淡路町、北淡町及び一宮町）が合併、また洲本市は平成18年2月11日に洲本市と津名郡五色町が合併し発足しました。

## 4 組合格約

(名称)

第1条 この組合は、淡路広域消防事務組合（以下「組合」という。）という。

(組織)

第2条 組合は、次の市（以下「関係市」という。）をもつて組織する。

洲本市 南あわじ市 淡路市

(共同処理する事務)

第3条 組合は、次に掲げる事務を共同処理する。

- (1) 消防に関する事務（消防団及び消防水利に関する事務を除く。）
- (2) 高圧ガス、液化石油ガス及び火薬類の保安に係る知事の権限に属する事務のうち、知事の権限に属する事務に係る事務処理の特例に関する条例（平成11年兵庫県条例第53号）の規定により関係市が処理することとされた事務

(事務所の位置)

第4条 組合の事務所は、洲本市塩屋一丁目2番32号に置く。

(議会の組織及び議員の選任)

第5条 組合議会の議員（以下「組合議員」という。）は、関係市の議会の議長、副議長及び総務常任委員会の長をもつて充てる。

(組合議員の任期)

第6条 組合議員の任期は、関係市における議会の議長、副議長及び総務常任委員会の長の任期による。

(執行機関の組織及び選任)

第7条 組合に、管理者、副管理者2人及び会計管理者を置く。

- 2 管理者は、関係市の長のうちから互選し、副管理者は、管理者以外の関係市の長をもつて充てる。
- 3 会計管理者は、管理者の属する市の会計管理者をもつて充てる。

(管理者及び副管理者の任期)

第8条 管理者及び副管理者の任期は、2年とする。ただし、任期中にそれぞれの当該市における長としての任期が終了した場合は、その職を失うものとし、この場合における後任の管理者及び副管理者の任期は、前任者の残任期間とする。

(職員)

第9条 組合に消防職員を置き、その定数は条例で定める。

(監査委員)

第10条 組合に、監査委員3人を置く。

- 2 監査委員は、管理者が組合議会の同意を得て、関係市の監査委員で識見を有する者のうちから2人及び組合議員のうちから1人を選任する。

(監査委員の任期)

第11条 監査委員の任期は、識見を有する者のうちから選任された者にあつては当該市における監査委員としての任期とし、組合議員のうちから選任された者にあつては組合議員としての任期による。

(組合経費支弁の方法)

第12条 組合経費は、関係市の負担金、寄附金その他の収入をもつてこれに充てる。

- 2 第3条第1号に係る経費の負担金は、財産から生ずる収入、使用料、手数料その他の収入をもつて支弁し、なお不足があるときは、その不足額の100分の33を均等割に、100分の67を人口割により、関係市に分賦する。  
この場合において、人口割は、最近における国勢調査の結果による関係市の人口によるものとする。
- 3 第3条第2号に係る経費の負担金は、関係市に交付された兵庫県移譲事務市町交付金相当額とする。
- 4 第1項の負担金は、管理者の定める日までに組合に納入するものとする。

## 組 合 章



(趣旨)

消防章を淡路の木うばめがしの葉、  
11枚(組合発足時の構成市町の数)  
で囲み、さらに葉間を海でつなぎ、  
愛と勇気と団結力を表す。

総務

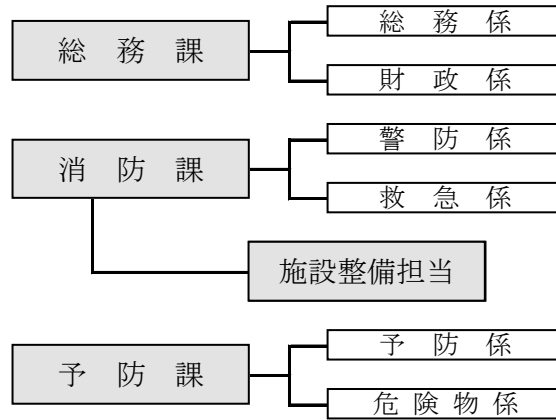
---

---

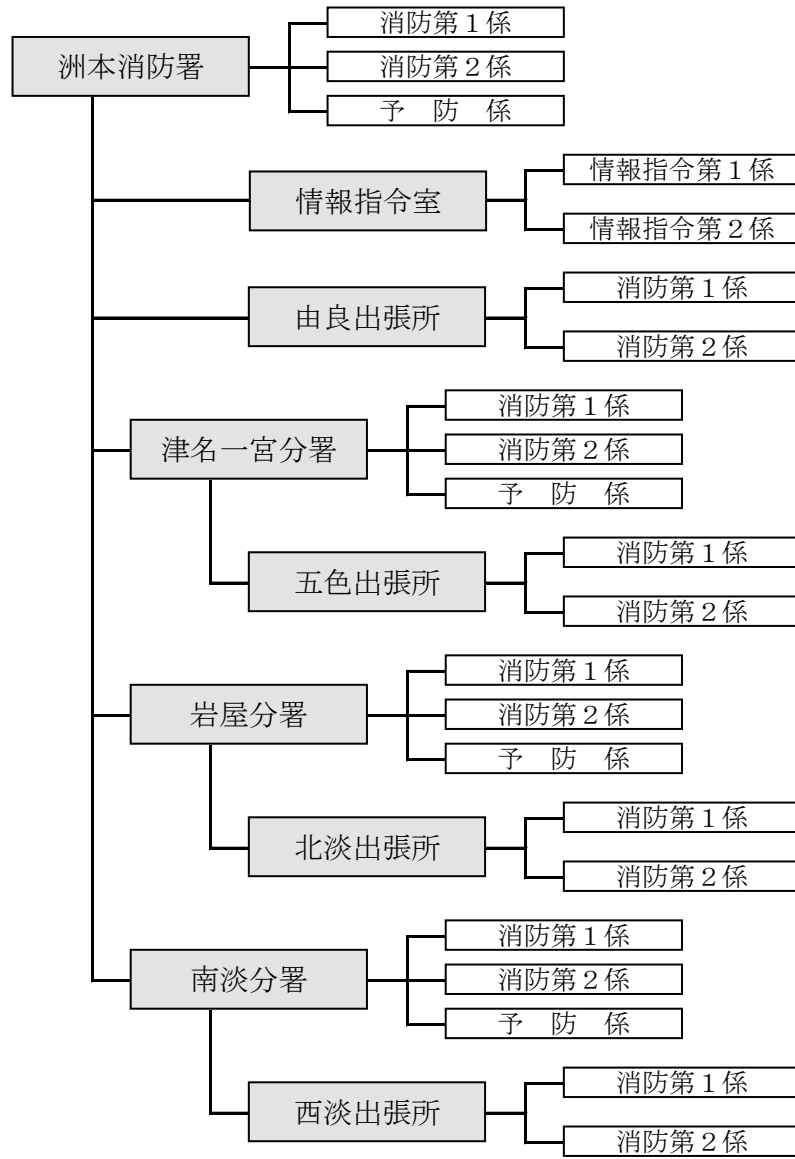


# 1 組 織

消  
防  
本  
部



消  
防  
署



## 2 分掌事務

### 消防本部

#### 総務課

##### 総務係

- 1 公印に関する事。
- 2 文書の収受、発送及び保存に関する事。
- 3 組織及び機構に関する事。
- 4 重要な企画の総合調整に関する事。
- 5 渉外及び連絡調整並びに儀式及び表彰に関する事。
- 6 消防広報の統括に関する事。
- 7 条例、規則等の制定改廃に関する事。
- 8 職員の定数及び配置に関する事。
- 9 職員の階級、任免、分限、懲戒、服務、賞罰その他身分に関する事。
- 10 職員の給与及び旅費に関する事。
- 11 職員の勤務時間その他勤務条件に関する事。
- 12 職員の教養計画に関する事。
- 13 職員の福利厚生に関する事。
- 14 職員の公務災害に関する事。
- 15 職員の衛生及び安全管理に関する事。
- 16 組合議会事務に関する事。
- 17 組合監査委員事務に関する事。
- 18 消防職員委員会に関する事。
- 19 消防本部及び課の庶務に関する事。
- 20 その他他課係の所管に属さない事項に関する事。

##### 財政係

- 1 組合財政計画に関する事。
- 2 予算及び決算関係事務の統括に関する事。
- 3 収入及び支出命令に関する事。
- 4 補助、公債及び借入金に関する事。
- 5 職員の服制及び諸貸与品に関する事。
- 6 消防財産の統括に関する事。
- 7 物品の購入及び修繕に関する事。
- 8 消防施設の維持管理に関する事。
- 9 消防施設の増改築及び営繕計画に関する事。
- 10 消防施設の使用に関する事。
- 11 消防施設の調査研究に関する事。
- 12 その他施設整備に関する事。

### 消防課

#### 警防係

- 1 警防、救助及び消防通信業務の基本計画に関する事。
- 2 水火災等の警戒防ぎょ計画に関する事。
- 3 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 4 火災、救助及び災害受信統計に関する事。
- 5 非常召集計画の作成及び周知に関する事。
- 6 消防力の整備指針に関する事。
- 7 消防相互応援協定に関する事。
- 8 防災関係機関との連絡調整に関する事。
- 9 消防施設整備計画に関する事。
- 10 消防通信施設の設計、設置及び運用計画に関する事。

- 11 消防機械器具等の配置及び保守管理に関する事。
- 12 消防技術の研究及び指導に関する事。
- 13 警防及び救助隊員の教育訓練に関する事。
- 14 自動車運転手の育成に関する事。
- 15 公用車の事故防止及び事故処理の調整に関する事。
- 16 自主防災組織等の育成指導に関する事。
- 17 火災警報等に関する事。
- 18 消防機械器具等の燃料に関する事。
- 19 災害時の応急措置命令に関する事。
- 20 消防の補助金等に関する事。
- 21 課の庶務に関する事。
- 22 その他課の他係の所管に属さない事項に関する事。

#### 救急係

- 1 救急業務の基本計画に関する事。
- 2 救急資器材の配置運用及び開発に関する事。
- 3 救急技術の研究及び指導に関する事。
- 4 救急隊員の教育及び訓練に関する事。
- 5 感染防止対策に関する事。
- 6 メディカルコントロール体制（医療機関等との連携により救急業務の資質的向上を図る体制をいう。）に関する事。
- 7 救急活動の事後検証に関する事。
- 8 救急統計に関する事。
- 9 その他救急業務に関する事。

#### 予防課

##### 予防係

- 1 火災予防広報に関する事。
- 2 防火思想の普及、啓発に関する事。
- 3 防火対策の計画及び調査研究に関する事。
- 4 建築確認及び建築許可の同意に関する事。
- 5 消防用設備等の設置に関する指導及び規制に関する事。
- 6 防火対象物の査察及び違反処理に関する事。
- 7 液化石油ガス設備工事届の受理、施工場所に対する立入検査及び販売事業者に対する基準適合命令に関する事。
- 8 高圧ガス消費事業所に対する立入検査及び措置命令に関する事。
- 9 予防査察計画に関する事。
- 10 防火管理者の講習及び指導に関する事。
- 11 自衛消防隊の育成指導に関する事。
- 12 防火基準適合表示に関する事。
- 13 予防統計に関する事。
- 14 その他火災予防に関する事。
- 15 課の庶務に関する事。
- 16 その他課の他係の所管に属さない事項に関する事。

##### 危険物係

- 1 危険物の指導及び規制に関する事。
- 2 指定可燃物の指導及び規制に関する事。
- 3 火薬類貯蔵者に対する立入検査及び貯蔵改善命令に関する事。
- 4 消防保安協会及び少年消防クラブ等に関する事。
- 5 危険物統計に関する事。
- 6 その他危険物等に関する事。



## 消防署

### 消防第1係及び消防第2係

- 1 公印に関する事。
- 2 文書の收受、発送及び保存に関する事。
- 3 水火災等の警戒防ぎよに関する事。
- 4 地水利調査に関する事。
- 5 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 6 警防関係届出等の処理に関する事。
- 7 救急業務及び救助活動に関する事。
- 8 訓練教養等の指導に関する事。
- 9 自主防災組織等の育成指導に関する事。
- 10 住宅防火の指導その他管内の予防に関する事。
- 11 消防機械器具等の整備管理、運行に関する事。
- 12 罹災証明及び搬送証明に関する事。
- 13 署所間の連絡調整に関する事。
- 14 署（情報指令室を除く。）の庶務に関する事。
- 15 その他管内の消防及び消防通信業務に関する事。

### 予防係

- 1 火災予防の指導及び査察に関する事。
- 2 予防に関する届出等の処理に関する事。
- 3 消防用設備等に関する事。

### 情報指令第1係及び情報指令第2係

- 1 災害発生通報の受信及び出動指令に関する事。
- 2 警防活動に必要な部隊の運用、通信統制及び職員の非常召集に関する事。
- 3 災害現場への情報支援並びに災害時の情報収集及び管理に関する事。
- 4 関係機関への連絡及び出動要請に関する事。
- 5 救急医療情報の収集及び気象情報等の受理伝達に関する事。
- 6 消防通信施設及び通信機械器具の整備保全、運用、維持管理及び技術指導に関する事。
- 7 消防通信施設及び通信機械器具で処理するデータの管理に関する事。
- 8 緊急通報システム受信センターの運営に関する事。
- 9 その他消防通信業務に関する事。
- 10 情報指令室の庶務に関する事。

### 3 消防機関の配置状況



#### 4 消防機関の概要

署 所 (建築年月)	所 在 地	
	(用地の説明)	敷地面積(m <sup>2</sup> )
	建 物 構 造	延 面 積(m <sup>2</sup> )
消 防 本 部 洲 本 消 防 署 (H 28. 2)	洲本市塩屋一丁目2番32号	
	(土地は一部洲本市から貸与)	2,997.21
	鉄骨造 地上4階建	4,189.96
訓 練 塔 (H 18. 3)	洲本市塩屋一丁目439番地	
	(土地は洲本市から貸与)	253.50
	鉄骨造 地上5階建・2階建	225.45
津 名 一 宮 分 署 (H 9. 3)	淡路市中田3724番地2	
	(土地は淡路市から貸与)	1,324.38
	鉄筋コンクリート造 2階建	430.09
岩 屋 分 署 (S 49. 3)	淡路市岩屋2942番地16	
	(土地は淡路市から貸与)	1,363.42
	鉄筋コンクリート造 2階建	423.90
南 淡 分 署 (S 49. 3)	南あわじ市賀集八幡29番地1	
	(土地は南あわじ市から貸与)	1,207.94
	鉄筋コンクリート造 2階建	632.66
由 良 出 張 所 (R 3. 3)	洲本市由良町由良2353番地	
	(土地は洲本市から貸与)	1,346.24
	鉄骨造 2階建	467.82
五 色 出 張 所 (S 50. 3)	洲本市五色町都志304番地4	
	(土地は洲本市から貸与)	765.13
	鉄筋コンクリート造 2階建及び鉄骨造倉庫	301.75
北 淡 出 張 所 (S 50. 3)	淡路市育波478番地2	
	(土地は淡路市から貸与)	1,064.36
	鉄筋コンクリート造 2階建	290.19
西 淡 出 張 所 (S 51. 3)	南あわじ市志知南15番地	
	(土地は南あわじ市から貸与)	799.17
	鉄筋コンクリート造 2階建	284.80

## 5 職員の配置状況

(令和6年4月1日現在)

階級別 所属別		総 数 (うち 女性 吏員)	消 防 吏 員							事 務 職 員
			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
消 防 本 部	消 防 長	1	1							
	次 長	1		1						
	総 務 課	14 (1)			1	1	2		6	4
	消 防 課	7		1	5		1			
	予 防 課	6		1		2	2			1
消 防 署	洲 本 消 防 署	54 (1)		1		21	17	8	7	
	津 名 一 宮 分 署	21			2	8	6	3	2	
	岩 屋 分 署	21			2	8	6	3	2	
	南 淡 分 署	31			2	10	9	4	6	
	由 良 出 張 所	10				4	2	2	2	
	五 色 出 張 所	11				4	3	2	2	
	北 淡 出 張 所	10				4	2	4		
	西 淡 出 張 所	11				4	3	2	2	
合 計		198 (2)	1	4	12	66	53	28	29	5

※ 職員数には、再任用職員（5名）及び会計年度任用職員（2名）を含んでいます。

## 6 職員の勤務年数

(令和6年4月1日現在)

階級別 勤続年数別		総 数 (うち 女性 吏員)	消 防 吏 員							事 務 職 員
			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
1 年 未 満		9 (1)							6	3
1 年 以 上 3 年 未 満		11							9	2
3 年 以 上 5 年 未 満		8						1	7	
5 年 以 上 10 年 未 満		41 (1)					9	25	7	
10 年 以 上 15 年 未 満		36				6	28	2		
15 年 以 上 20 年 未 満		26				18	8			
20 年 以 上 25 年 未 満		14				14				
25 年 以 上 30 年 未 満		25		1	4	19	1			
30 年 以 上		28	1	3	8	9	7			
合 計		198 (2)	1	4	12	66	53	28	29	5

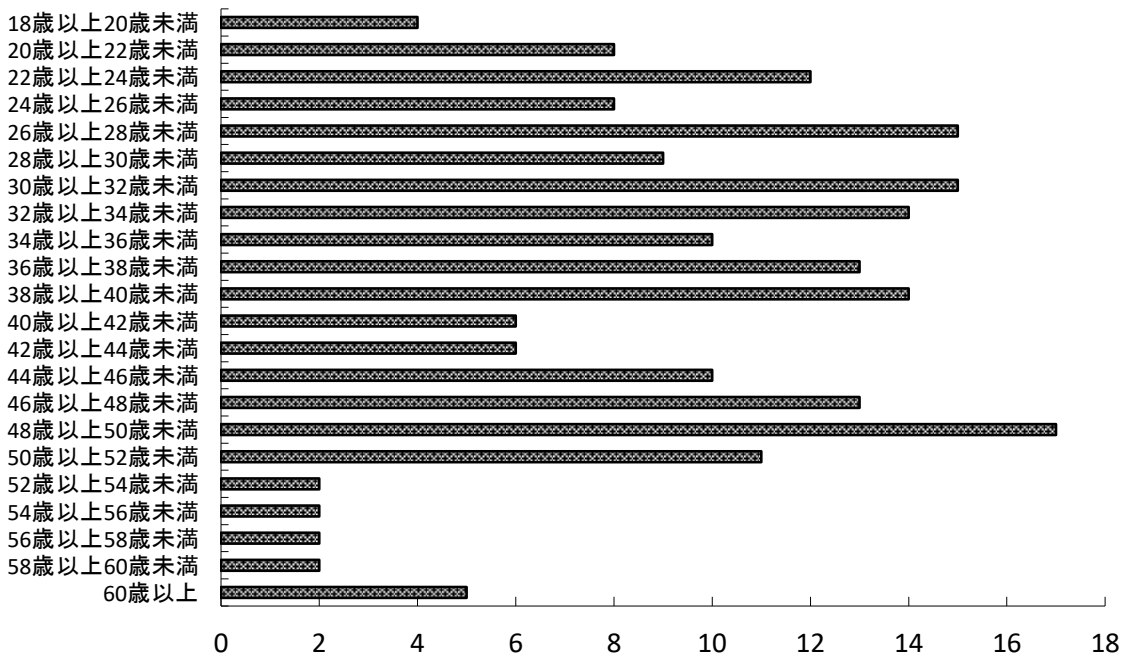
※ 職員数には、再任用職員（5名）及び会計年度任用職員（2名）を含んでいます。

## 7 職員の年齢

(令和6年4月1日現在)

階級別 年齢別	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 職 員	計
18歳以上20歳未満							4		4
20歳以上22歳未満							8		8
22歳以上24歳未満							12		12
24歳以上26歳未満						3	5		8
26歳以上28歳未満						15			15
28歳以上30歳未満					3	6			9
30歳以上32歳未満					12	3			15
32歳以上34歳未満					13	1			14
34歳以上36歳未満				2	8				10
36歳以上38歳未満				9	4				13
38歳以上40歳未満				12	2				14
40歳以上42歳未満				3	2			1	6
42歳以上44歳未満				5	1				6
44歳以上46歳未満				10					10
46歳以上48歳未満				13					13
48歳以上50歳未満			5	8	1			3	17
50歳以上52歳未満		1	6	3	1				11
52歳以上54歳未満				1				1	2
54歳以上56歳未満			1		1				2
56歳以上58歳未満		2							2
58歳以上60歳未満	1	1							2
60歳以上					5				5
合 計	1	4	12	66	53	28	29	5	198

※ 職員数には、再任用職員（5名）及び会計年度任用職員（2名）を含んでいます。



## 8 職員の任用状況

区分 年度	条 例 定 数	職 員 数	採 用	退 職	再 任 用	任 消 防 監	任 消 防 司 令 長	任 消 防 司 令	任 消 防 司 令 補	任 消 防 士 長	任 消 防 副 士 長	任 消 防 士
平成26年度	204	187	8	11			1		6	4	6	8
平成27年度	204	185	9	14			2	1	4	5	10	9
平成28年度	204	183	12	12		1		1	4	5	7	12
平成29年度	204	184	13	5		1	1	4	12	9	6	13
平成30年度	204	186	6	4	1		1	1	5	10	5	6
平成31年度	204	189	6	2	2	1		1	3	7	7	6
令和2年度	204	193	5	6	3		1	1	5	4	10	5
令和3年度	204	190	4	3	2	1	1	4	3	6	7	4
令和4年度	204	190	3	3	2			3	7	8	6	3
令和5年度	204	196	6	6	4		1	3	5	5	7	6
令和6年度	204	198	6		5		1	1	4	7	10	6

## 9 消防学校等への入校状況

(令和5年度分)

学 校 名	研 修 科 目	期 間	人 員	
兵庫県消防学校	初任教育	6ヶ月間	6名	
	専科教育	特殊災害科	10日間	1名
		予防査察科	10日間	2名
		火災調査科	10日間	2名
		救急科	38日間	4名
		救助科	22日間	1名
		幹部教育	初級幹部科	10日間
	特別教育	災害現場指揮科	3日間	1名
		潜水科	5日間	1名
		通信指令科	5日間	1名
		救急救命士養成課程	7ヶ月間	2名
		指導救命士養成研修	12日間	1名

## 10 消防吏員の資格免許等取得状況

(令和6年4月1日現在)

資格免許別	取得者数	資格免許別	取得者数
自動車運転免許 普通	17	救急救命士	64
準中型(5t限定)			
準中型		予防技術資格者(防火査察)	55
中型(8t限定)	29	(消防用設備等)	26
中型	16	(危険物)	17
大型	131		
けん引	4	衛生管理者(第1種、第2種)	3
大型特殊	3		
自動二輪(大・普通・小)	126	安全衛生推進者	53
無線従事者 陸上特殊無線技士	188	自動車整備士(一級、二級、三級)	3
危険物取扱者 甲種	4	電気工事士(1種、2種)	2
乙種 第1類	2		
乙種 第2類	3	小型船舶操縦士(1級、2級)	52
乙種 第3類	8		
乙種 第4類	74	潜水士	36
乙種 第5類	6		
乙種 第6類	8	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	44
丙種	17		
		毒物劇物取扱者	2
消防設備士 甲種 特類	1		
甲種 第1類	2	ガス溶接技能者	23
甲種 第2類	1		
甲種 第3類	1	アーク溶接技能者	1
甲種 第4類	6		
甲種 第5類	1	玉掛技能者	41
乙種 第1類	2		
乙種 第2類	1	小型移動式クレーン運転技能者	21
乙種 第3類			
乙種 第4類	6		
乙種 第5類	1		
乙種 第6類	23		
乙種 第7類	2		

## 11 当初予算の推移

### 歳入

(単位：千円)

区 分	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度	
		構成比率		構成比率		構成比率
分担金及び負担金	1,904,634	94.5%	1,956,316	83.1%	2,037,374	82.0%
使用料及び手数料	1,755	0.1%	1,755	0.1%	2,125	0.1%
財 産 収 入	832	0.0%	1,032	0.0%	1,092	0.0%
繰 越 金	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
諸 収 入	20,818	1.0%	18,694	0.8%	13,178	0.5%
組 合 債	88,400	4.4%	322,100	13.7%	392,500	15.8%
繰 入 金	0	0.0%	54,300	2.3%	37,300	1.5%
合 計	2,016,440	100.0%	2,354,198	100.0%	2,483,570	100.0%

### 歳出

(単位：千円)

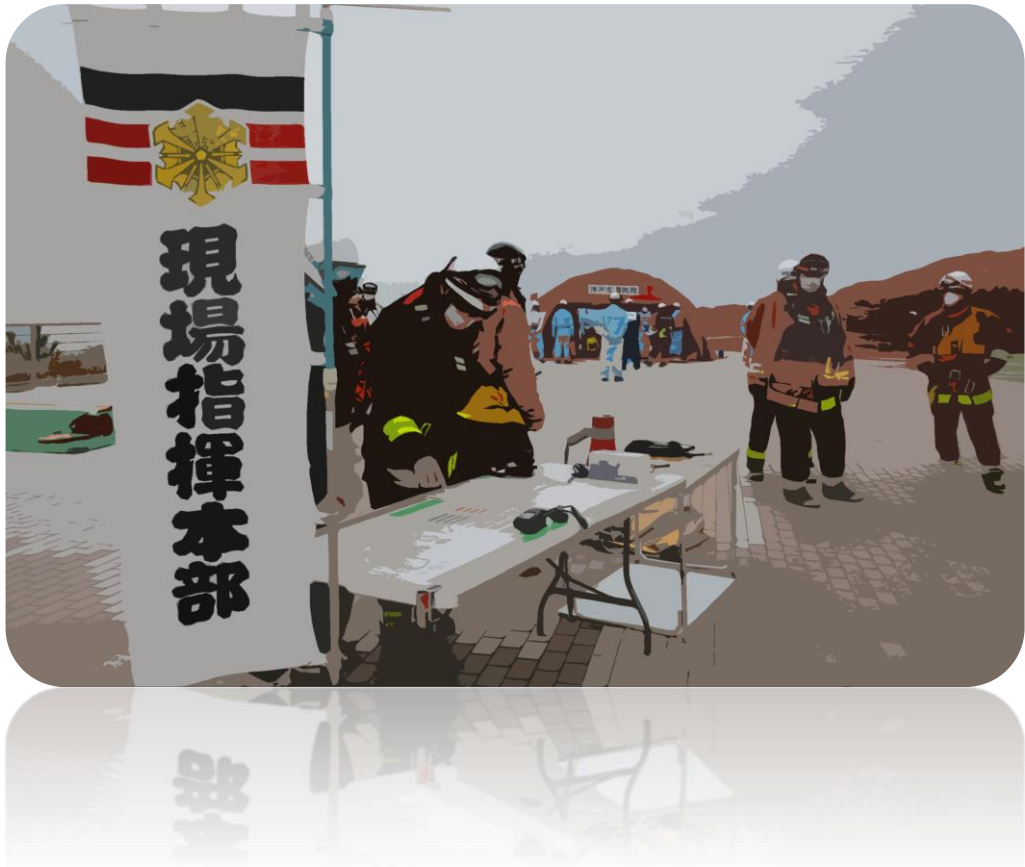
区 分	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度	
		構成比率		構成比率		構成比率
議 会 費	212	0.0%	212	0.0%	212	0.0%
総 務 費	690	0.0%	685	0.0%	650	0.0%
消 防 費	1,712,726	84.9%	2,087,404	88.7%	2,201,531	88.6%
公 債 費	300,812	14.9%	263,897	11.2%	279,177	11.2%
予 備 費	2,000	0.1%	2,000	0.1%	2,000	0.1%
合 計	2,016,440	100.0%	2,354,198	100.0%	2,483,570	100.0%



# 警 防

---

---



# 1 消防車両等の現況

(令和6年4月1日現在)

区分 署所	合計	普通消防ポンプ自動車	ポンプ付救助車	化学消防ポンプ自動車	屈折はしご付消防自動車	救助工作車	救急自動車	指揮車	警防車	資機材搬送車	連絡車	査察車	総務連絡車	予防連絡車	人員搬送車	防火指導車
消防本部	5											1	2	1	1	
洲本消防署	12	3		1	1	1	2	1	1	1						1
津名一宮分署	4	2					1				1					
岩屋分署	4	2					1				1					
南淡分署	5	1	1				2				1					
由良出張所	3	1					1				1					
五色出張所	3	1					1				1					
北淡出張所	3	1					1				1					
西淡出張所	3	1					1				1					
合計	42	12	1	1	1	1	10	1	1	1	7	1	2	1	1	1

経過年数	3年未満	7	4		1		1								1	
	6年未満	6	2				3			1						
	9年未満	8	1	1		1	4					1				
	12年未満	4	2				2									
	15年未満	4	1								2					1
	18年未満	5		1							4					
	21年未満	6						1	1		1	1	1	1		
	21年以上	2	2													

## 2 消防機器の現況

(令和6年4月1日現在)

区 分	車両番号	種 別	車 名	年 式	ポンプ
消 防 本 部	神戸800す2309	査 察 車	ニッサン	H15. 1	
	神戸301な3408	総務連絡車(旧)	トヨタ	H17. 5	
	神戸303つ6731	総務連絡車(新)	トヨタ	H29. 3	
	神戸533の 119	予 防 連 絡 車	トヨタ	H16. 6	
	神戸304の4617	人 員 搬 送 車	トヨタ	R5.11	
洲 本 消 防 署	神戸800す3996	指 揮 車	ニッサン	H15.11	
	神戸800ち3129	普通消防ポンプ自動車	日 野	R3. 7	A 2
	神戸800そ4654	普通消防ポンプ自動車	トヨタ	H28. 2	A 2
	神戸800さ9574	普通消防ポンプ自動車	日 野	H13.11	A 2
	神戸800は4278	屈折はしご付消防自動車	日 野	R2. 4	
	神戸800は3499	化学消防ポンプ自動車	日 野	H29. 2	A 2
	神戸830さ1966	救 助 工 作 車	日 野	H30. 2	
	神戸800そ9221	資 機 材 搬 送 車	トヨタ	H31. 3	
	神戸800ち6640	救 急 自 動 車	トヨタ	R6. 1	(高規格)
	神戸800そ 475	救 急 自 動 車	トヨタ	H25. 1	(高規格)
	神戸831た 119	警 防 車	ニッサン	H16. 2	
	神戸483す 119	防 火 指 導 車	ダイハツ	H22.10	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H28. 2	B 3
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H31. 2	B 3
	可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H22. 6	B 3	
	可搬式小型動力ポンプ	ラビット	H13.11	C 1	
津 名 一 宮 分 署	神戸800ち6214	普通消防ポンプ自動車	日 野	R5. 9	A 2
	神戸800そ2136	普通消防ポンプ自動車	日 野	H26. 3	A 2
	神戸800ち2256	救 急 自 動 車	トヨタ	R3. 1	(高規格)
	神戸880あ1572	連 絡 車	ダイハツ	H21. 9	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R5. 9	B 3
	可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H26. 3	B 3	
岩 屋 分 署	神戸800そ2137	普通消防ポンプ自動車	日 野	H26. 3	A 2
	神戸800す1779	普通消防ポンプ自動車	日 野	H14.11	A 2
	神戸800そ7380	救 急 自 動 車	トヨタ	H29.12	(高規格)
	神戸880あ 969	連 絡 車	ダイハツ	H20. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H26. 3	B 3
南 淡 分 署	神戸800せ9040	普通消防ポンプ自動車	日 野	H24. 1	A 2
	神戸800せ1703	ポンプ付救助車	日 野	H19. 3	A 2
	神戸830も 12	救 急 自 動 車	トヨタ	H28.12	(高規格)
	神戸800そ3435	救 急 自 動 車	トヨタ	H27. 3	(高規格)
	神戸880あ1573	連 絡 車	ダイハツ	H21. 9	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	シバウラ	H24. 1	B 3
由 良 出 張 所	神戸800ち4581	普通消防ポンプ自動車	日 野	R4. 7	A 2
	神戸800そ8556	救 急 自 動 車	トヨタ	H30.10	(高規格)
	神戸800す5340	連 絡 車	ニッサン	H16. 6	
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R4. 7	B 3
五 色 出 張 所	神戸800ち3128	普通消防ポンプ自動車	日 野	R3. 7	A 2
	神戸800そ4740	救 急 自 動 車	トヨタ	H28. 2	(高規格)
	神戸880あ 641	連 絡 車	スズキ	H19. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R3. 7	B 3
北 淡 出 張 所	神戸800ち 982	普通消防ポンプ自動車	日 野	R 2.3	A 2
	神戸800ち 592	救 急 自 動 車	トヨタ	R 2.1	(高規格)
	神戸880あ 644	連 絡 車	スズキ	H19. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	R 2.1	B 3
西 淡 出 張 所	神戸800そ9167	普通消防ポンプ自動車	日 野	H31. 2	A 2
	神戸800そ5828	救 急 自 動 車	トヨタ	H28.12	(高規格)
	神戸880あ 643	連 絡 車	スズキ	H19. 2	軽四輪
		可搬式小型動力ポンプ	トーハツ	H31. 2	B 3

### 3 特殊装備資機材の現況

(令和6年4月1日現在)

区分	装 備 名	数量	区分	装 備 名	数量
放水用具	水幕ホース	5	隊員保護用具	耐電手袋	30
	ラインプロポーションナー	5		耐電衣	4
	泡管鎗 (400型)	2		耐電ズボン	4
	ピックアップノズル (200型)	4		耐電長靴	6
	ジェットシューター	53		携帯警報器	47
	ウォーターチャージャー	1		耐熱服	2
	A火災用泡消火薬剤	69		陽圧化学防護服	4
	B火災用泡消火薬剤	174		放射線防護服	2
	林野火災用泡消火薬剤	58		防毒マスク	39
一般救助用具	かぎ付はしご	3	水難救助用具	潜水器具	8
	三連はしご	4		救命胴衣	89
	二連はしご	10		救命ボート	9
	空気式救助マット	1		船外機	1
	救命索発射装置	1	高度救助用具	画像探査器	1
	ワイヤーはしご	1		熱画像直視装置	3
				夜間用暗視装置	1
重量物排除用具	可搬ウィンチ	6	のそ器具他	GPSレシーバー	1
	マンホール救助器具	3		発電機	20
	救助用簡易起重機	2		光学距離測定器	3
	マット型空気ジャッキ	2	救急用具	自動体外式除細動器	13
	大型油圧スプレッダー	2		患者監視装置	10
	電動油圧スプレッダー	1		気道確保用資器材	11
	ポートパワー	1		輸液用資器材	9
	電動コンビツール	2		殺菌装置 (EOG)	5
		オートクレーブ (滅菌器)		4	
		オゾンガス除染装置一式		4	
		オゾン水生成機		4	
		気道管理トレーナー		2	
切断用・破壊用具	エンジンカッター	5	静脈注射モデル	7	
	ガス溶断器	1	高度救命処置人形	5	
	チェーンソー	13	心肺蘇生訓練用人形	49	
	鉄線カッター	29			
	大型油圧切断機	2			
	電動油圧切断機	1			
	エアーツール	1			
	電気鋸	4			
	万能斧	34			
	削岩機	2			
	ハンマードリル	2			
	携帯用コンクリート破壊器具	2			
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1			
呼吸保護用具	空気呼吸器	48	国民保護関連	トリアージシート(セット)	4
	酸素呼吸器	2		エアータント	1
	簡易呼吸器	2		除染シャワー用テント	1
	送排風機	7		除染シャワー用温水器	1
測定用具	可燃性ガス測定器	9		除染シャワー用汚水槽	2
	酸素濃度測定器	9		NBC災害用防護服 (レベルA)	4
	有毒ガス測定器	9		NBC災害用防護服 (レベルB)	43
	放射線測定器	1		NBC災害用防護服 (レベルC)	485
				NBC災害用手袋	45
		NBC災害用ブーツカバー		187	
		特定小電力トランシーバー		23	
		個人線量計 (ポケット線量計)	15		
		ガンマ線及びエックス線用線量率計	5		

# 予 防

---

---



# 1 防火対象物の現況

令和5年12月31日現在（棟別：150㎡以上（17項を除く））

別表用途		構成市	洲本市	南あわじ市	淡路市	合計
1	イ	劇場、映画館、演劇場又は観覧場	4	2	8	14
	ロ	公会堂又は集会場	76	99	68	243
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	3		5	8
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗				
	ニ	カラオケボックス等				
3	イ	待合、料理店等				
	ロ	飲食店	34	30	66	130
4		百貨店、マーケット等店舗又は展示場	60	81	74	215
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	63	80	101	244
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	401	226	278	905
6	イ	病院、診療所又は助産所	26	25	20	71
	ロ	老人短期入所施設等	17	19	19	55
	ハ	老人デイサービスセンター等	41	42	42	125
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	9	4		13
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	68	70	66	204
8		図書館、博物館、美術館等	4	5	11	20
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	4	6	5	15
10		車両の停車場又は船舶等の発着場	1	4	3	8
11		神社、寺院、教会等	47	49	28	124
12	イ	工場又は作業場	225	358	302	885
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ		1		1
13	イ	自動車車庫又は駐車場	42	21	12	75
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	134	247	154	535
15		前各項に該当しない事業場	210	238	264	712
16	イ	複合用途防火対象物（一部特定防火対象物）	152	127	158	437
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	54	29	67	150
6の2		地下街				
6の3		準地下街				
17		重要文化財等	3	2	3	8
18		延長50メートル以上のアーケード	3			3
19		市町村長の指定する山林				
20		総務省令で定める舟車				
合 計			1,681	1,765	1,754	5,200

## 2 防火対象物の立入検査実施状況

別表用途		月 別												合 計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1	イ	劇場、映画館、演劇場又は観覧場						1			1				2
	ロ	公会堂又は集会場													
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等													
	ロ	遊技場又はダンスホール													
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待合、料理店等													
	ロ	飲食店	6	4	2	9	2	1	5	1	4	4	3	5	46
4		百貨店、マーケット等店舗又は展示場	1	1	2	1	4	3	6	5		7	4		34
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	13	16	26	16	22	46	40	20	11	10	12	9	241
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	3	5	3	4	1		5	3	1	3	8	2	38
6	イ	病院、診療所又は助産所		1	1				3	3			5		13
	ロ	老人短期入所施設等		1	1	1	4	5	3	1		3		4	23
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	2	3	5	3	3	3	3		18	11	6	60
	ニ	幼稚園又は特別支援学校						4				1		1	6
7		小・中・高等学校、大学、各種学校等	2		2	1	3		1			14		23	
8		図書館、博物館、美術館等	1	5	1		2		2					11	
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等													
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						1							1
10		車両の停車場又は船舶等の発着場													
11		神社、寺院、教会等	8	5											13
12	イ	工場又は作業場	2	1	6	3	1	7	3	2	3	3	1		32
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1		3	1		1			1			1	8
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫	2	2	4	2	3	4	1	1	4	2	3		28
15		前各項に該当しない事業場	2	7	4	2	8	8	8	8	5	1	3	2	58
16	イ	複合用途防火対象物（一部特定防火対象物）	3	1	1	6	6	6	5	4	3	4	6	7	52
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物	3	3		1	1			2	1		1		12
16の2		地下街													
16の3		準地下街													
17		重要文化財等	6	2											8
18		延長50メートル以上のアーケード													
19		市町村長の指定する山林													
20		総務省令で定める舟車													
合 計			56	56	59	52	60	90	85	53	34	70	57	37	709

### 3 火災予防条例届出の処理状況

届出事項	月 別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
喫煙・裸火使用・危険物品持込み承認申請				1				1	1	1	1		5
防火対象物使用開始届出	16	15	23	15	10	18	21	10	11	15	10	8	172
炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー・給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機・火花を生ずる設備・放電加工機設置届出	1	4	12	1	7	9	6	2	5	3	4	3	57
燃料電池発電・発電・変電・蓄電池設備設置届出	2	6	6	1	2	4	3	3	4	2	2	2	37
ネオン管灯設備設置届出													
水素ガスを充てんする気球の設置届出													
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生のおそれのある行為の届出	46	26	27	14	22	12	56	27	10	21	29	29	319
煙火打上げ・仕掛け届出			1	1		2	5	2		1			12
催物開催届出				1						2	1		4
水道断減水届出													
道路工事届出	13	17	10	13	9	9	12	5	9	7	12	5	121
指定数量未満の危険物等の届出	2	7	2	15	1		2	5	4	3	2	4	47
放射性物質等貯蔵・取扱・廃止届出													
消防用設備業届出							1						1
露店等の開設届出書	4	1	10	4	5	6	4	3	10	7	7	8	69
合 計	84	76	91	66	56	60	110	58	54	62	68	59	844



#### 4 工事整備対象設備等着工届及び工事計画届の受理状況

設 備 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
屋内消火栓設備	1		3			1	1	1	1	1	2		11
スプリンクラー設備			1								1	1	3
水噴霧消火設備													
泡消火設備													
不活性ガス消火設備											1		1
ハロゲン化物消火設備													
粉末消火設備		1								1			2
屋外消火栓設備	1												1
動力消防ポンプ設備				1									1
自動火災報知設備	8	5	2	9	17	8	16	10	7	16	10	10	118
ガス漏れ火災警報設備													
漏電火災警報器													
消防機関へ通報する 火災報知設備		2	1	1	1	1					1		7
非常警報設備	1				1		1		1	2	1	2	9
放送設備	1	1	2	2					1		2		9
避難器具		2			1	2		1		1		1	8
誘導灯	12	12	11	16	17	14	16	10	11	16	12	9	156
消防用水													
排煙設備													
連結送水管				1									1
非常コンセント設備													
連結散水設備													
無線通信補助設備													
総合操作盤													
パッケージ型消火設備											1		1
パッケージ型自動消火設備													
令第29条の4第1項の設備	6	10	10	10	10	9	14	2	7	5	7	11	101
特殊消防用設備等													
合 計	30	33	30	40	47	35	48	24	28	42	38	34	429

#### 5 建築確認申請の同意処理状況

構成市 \ 工事別	新 築	増 築	用途変更	その他	合 計
洲本市	39	1	2	22	64
南あわじ市	56	1	1	7	65
淡路市	82	5	1	27	115
合 計	177	7	4	56	244

## 6 危険物施設の現況

令和5年12月31日現在

区分		構成市			
		洲本市	南あわじ市	淡路市	合計
製造所		0	0	0	0
貯蔵所	屋内貯蔵所	15	11	16	42
	屋外タンク貯蔵所	24	56	55	135
	屋内タンク貯蔵所	7	5	4	16
	地下タンク貯蔵所	22	36	37	95
	簡易タンク貯蔵所	1			1
	移動タンク貯蔵所	16	53	38	107
	屋外貯蔵所	1	3	14	18
	小計	86	164	164	414
取扱所	給油取扱所	33	43	35	111
	一般取扱所	13	33	31	77
	第1種販売取扱所	1			1
	第2種販売取扱所				0
	移送取扱所		1		1
	小計	47	77	66	190
合計		133	241	230	604

## 7 危険物関係の許認可状況

種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
設置許可		2	2	1		1	1		1	1	1	5	15
変更許可		1	3	6		5	4	1	4	2	4	3	33
仮使用			3	4		2	4		3	2	2	3	23
完成検査	1	5	3	4	6	3	2	4	4		5	4	41
仮貯蔵・仮取扱			1					1	2	1	2	3	10
合計	1	8	12	15	6	11	11	6	14	6	14	18	122

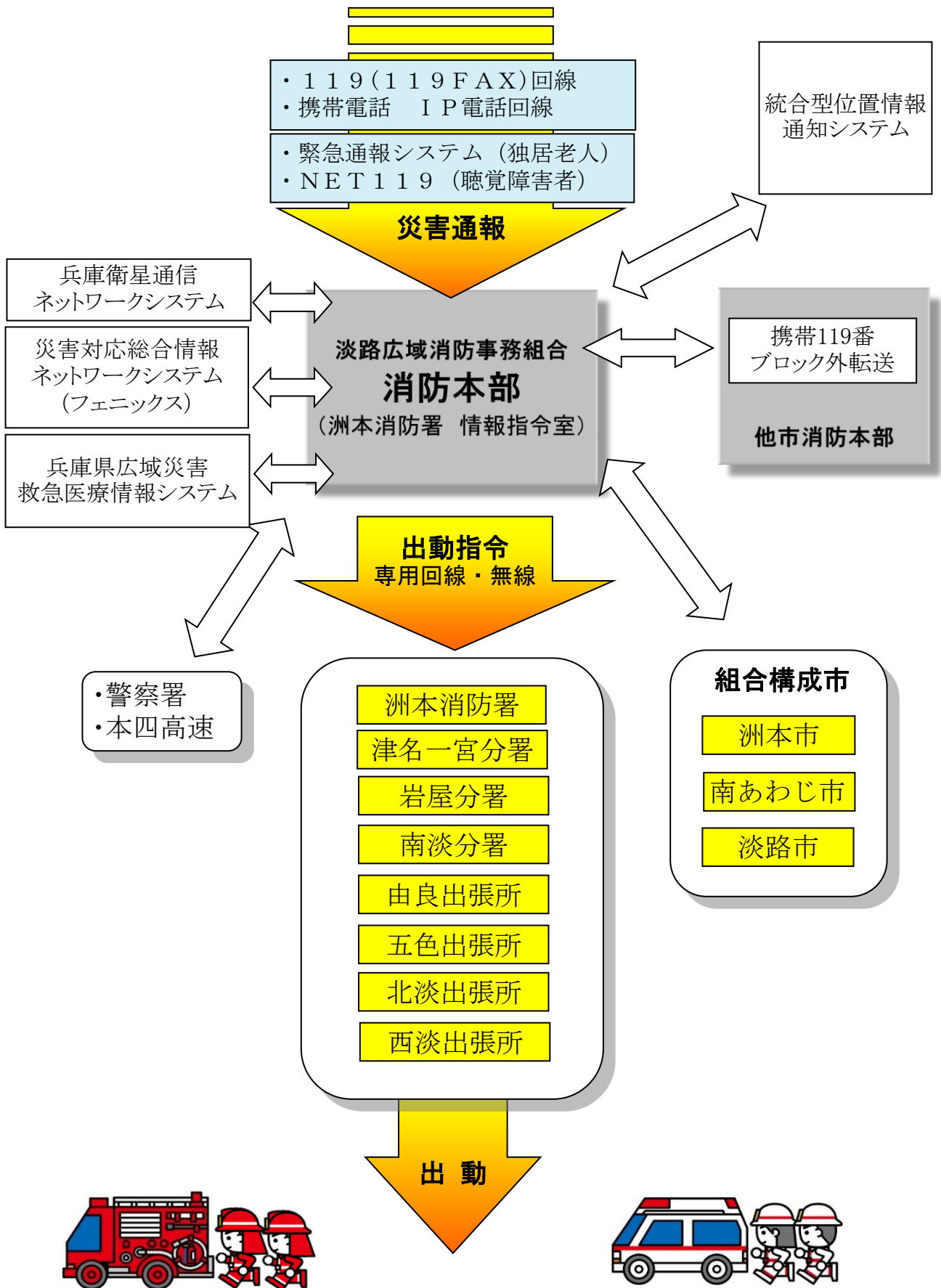
# 指 令

---

---



# 1 消防通信系統図



## 2 無線機の整備状況

令和6年4月1日現在

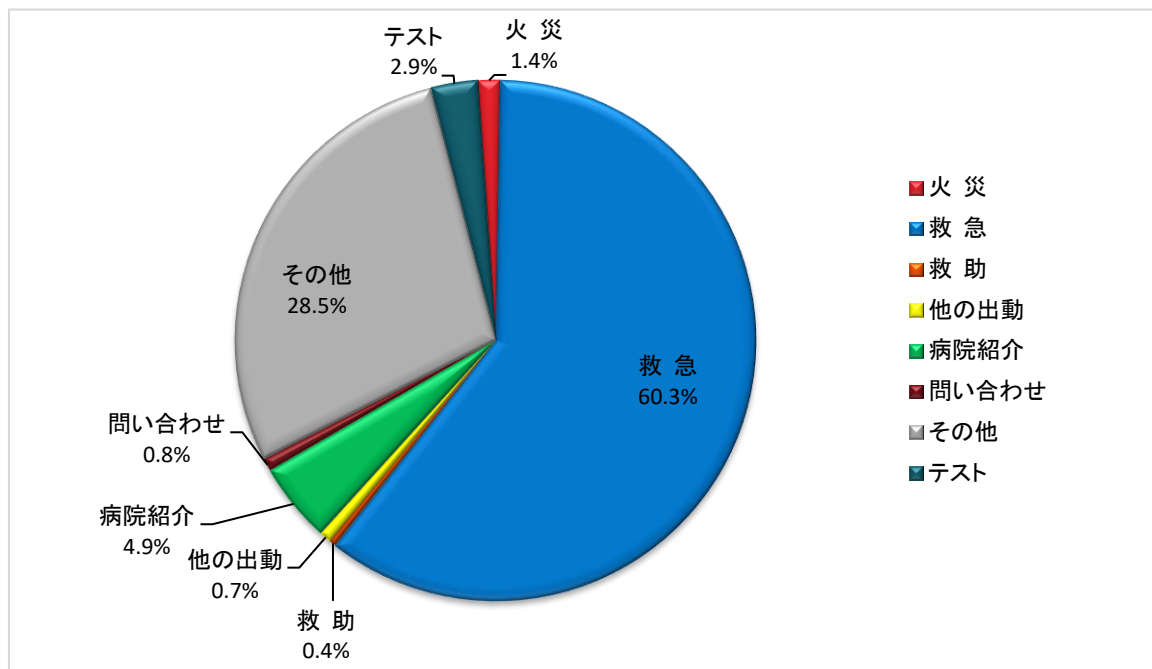
無線局の種別 署所別	合計	基地局	移動局	無線機の種類			署活系 (400MHz帯)	携帯型 (150MHz帯)
				うち 車載型	うち 携帯型	うち 卓上型 可搬型		
消防本部・洲本消防署	40	1	19	10	8	1	18	2
津名一宮分署	17	1	7	3	4		7	2
岩屋分署	17	1	7	3	4		7	2
南淡分署	20	1	8	4	4		9	2
由良出張所	11	1	4	2	2		4	2
五色出張所	11	1	4	2	2		4	2
北淡出張所	11	1	4	2	2		4	2
西淡出張所	12		5	2	2	1	5	2
大鳴門橋記念館	1	1						
合計	140	8	58	28	28	2	58	16

## 3 無線機実装波数の整備状況

令和6年4月1日現在

無線局の種別 周波数別	合計	基地局	移動局	無線機の種類			署活系 (400MHz帯)	携帯型 (150MHz帯)
				うち 車載型	うち 携帯型	うち 卓上型 可搬型		
活動波 1	66	8	58	28	28	2		
活動波 2	66	8	58	28	28	2		
活動波 3	62	4	58	28	28	2		
主運用波	63	5	58	28	28	2		
統制波	60	2	58	28	28	2		
署活波	58						58	
県波	58						58	
防災相互波	74						58	16

#### 4 119番の受信状況



区分	火災	救急	救助	他の出動	病院紹介	問い合わせ	その他	テスト	合計
受信数	149	6,572	45	80	538	87	3,106	318	10,895
割合	1.4%	60.3%	0.4%	0.7%	4.9%	0.8%	28.5%	2.9%	100.0%

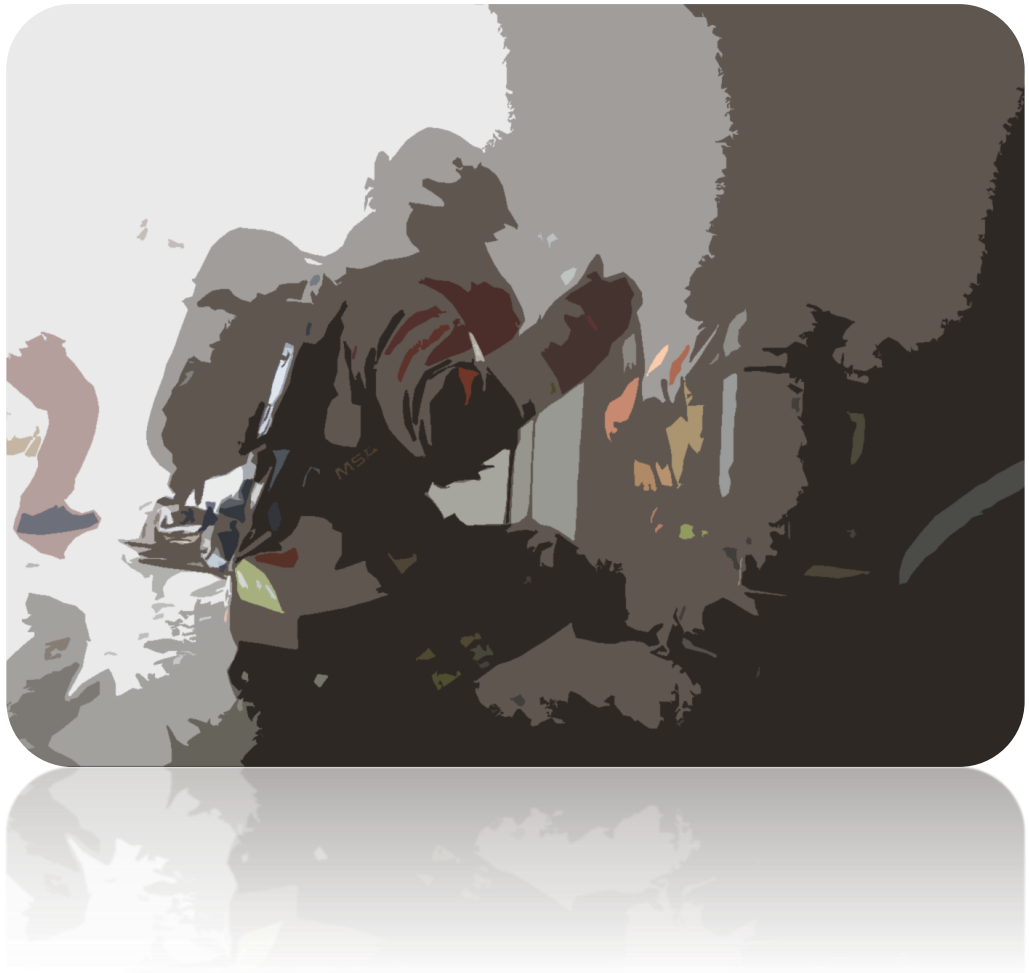
※ その他には、いたずら、間違い、訓練を含む。

※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

#### 5 緊急通報システム受信状況

種別 市別	登録者数	緊急通報			うつかり	相談・話相手	停電・電池切れ等	合計	協力員出向数
		搬送	(医師の自宅等)	その他					
洲本市	51	5	1	0	19	2	26	53	3
南あわじ市	93	2	0	1	4	1	22	30	1
淡路市	95	4	21	6	14	0	52	97	54
合計	239	11	22	7	37	3	100	180	58

# 統計



# 1 火災統計

## 火災の概要

令和5年の火災件数は98件で、令和4年（以下「前年」という。）に比べると21件減少しました。

損害額は2億4,237万7千円で、前年に比べ1億0,399万3千円増加しています。

種別ごとの火災発生状況は、その他の火災が58件で全体の59.2%を占め、次いで建物火災が31件で31.6%、車両火災が6件で6.1%となっています。

出火原因別で見ると、枯草焼却火の拡大や飛火、放置によるものが43件（前年比18件減）で43.9%、次いでたき火が7件（前年比1件増）で全体の7.1%となっています。また、ごみ焼却火が4件、電気機器が5件、電気配線が5件、放火は2件でした。

これらの火災で、7人が死亡し13人が負傷、21世帯48人の方々が、り災されました。

また、覚知方法別については、携帯電話からの通報が最も多く63.3%、加入電話からの通報は21.4%でした。

### － 火災種別の説明 －

建物火災とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいいます。

林野火災とは、森林、原野又は牧野が焼損した火災をいいます。

車両火災とは、自動車車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいいます。

船舶火災とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいいます。

航空機火災とは、航空機又はその積載物が焼損した火災をいいます。

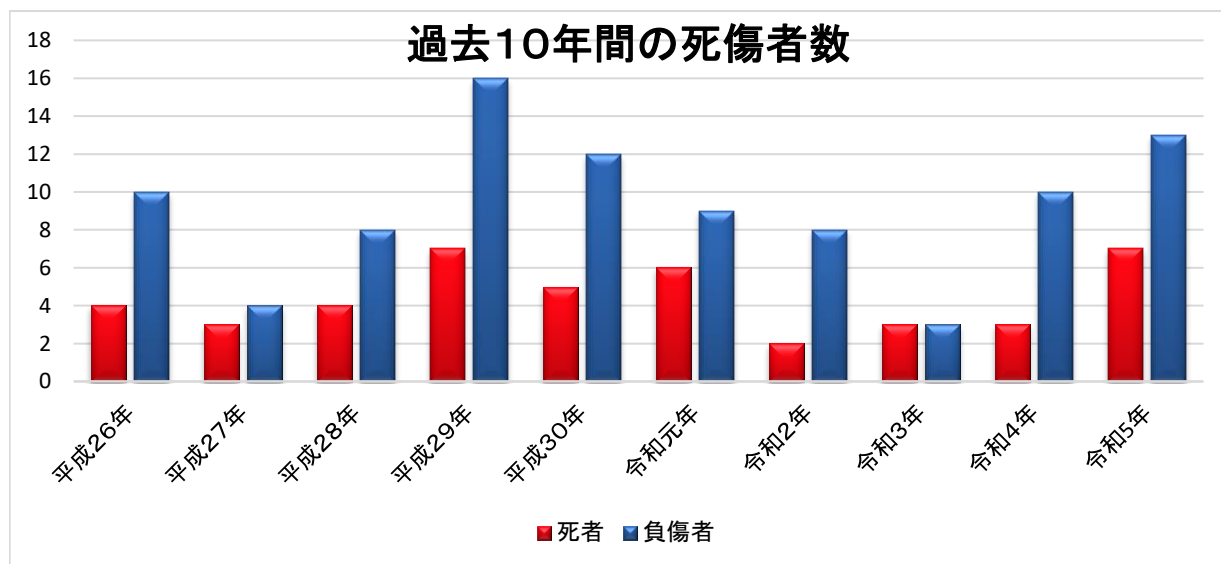
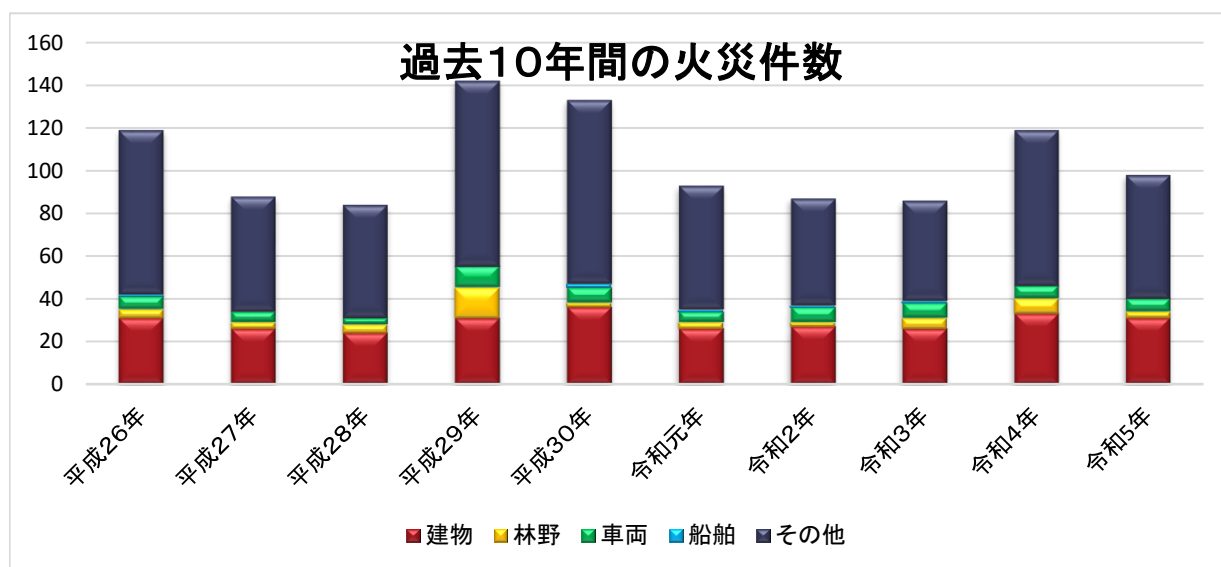
その他の火災とは、上記に掲げる火災以外の火災をいいます。

（例えば、空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、電柱類等の火災）



# (1) 火災発生状況の推移

区分 年別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼損面積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
平成26年	119	31	4	6	1	77	73	4,833	598	19	4	10	28	76	225,596
平成27年	88	26	3	5		54	55	2,594	192	9	3	4	16	34	155,089
平成28年	84	24	4	3		53	40	2,075	172	45	4	8	22	38	175,821
平成29年	142	31	14	10		87	60	2,638	312	47	7	16	39	73	185,884
平成30年	133	36	2	7	2	86	59	2,520	219	2	5	12	30	74	271,756
令和元年	93	26	3	5	1	58	53	2,548	237	72	6	9	19	45	190,894
令和2年	87	27	2	7	1	50	45	1,272	151	51	2	8	14	35	122,069
令和3年	86	26	5	7	1	47	48	3,076	232	25	3	3	21	64	301,391
令和4年	119	33	7	6		73	51	2,098	363	28	3	10	21	47	138,384
令和5年	98	31	3	6		58	51	2,156	65	2	7	13	21	48	242,377

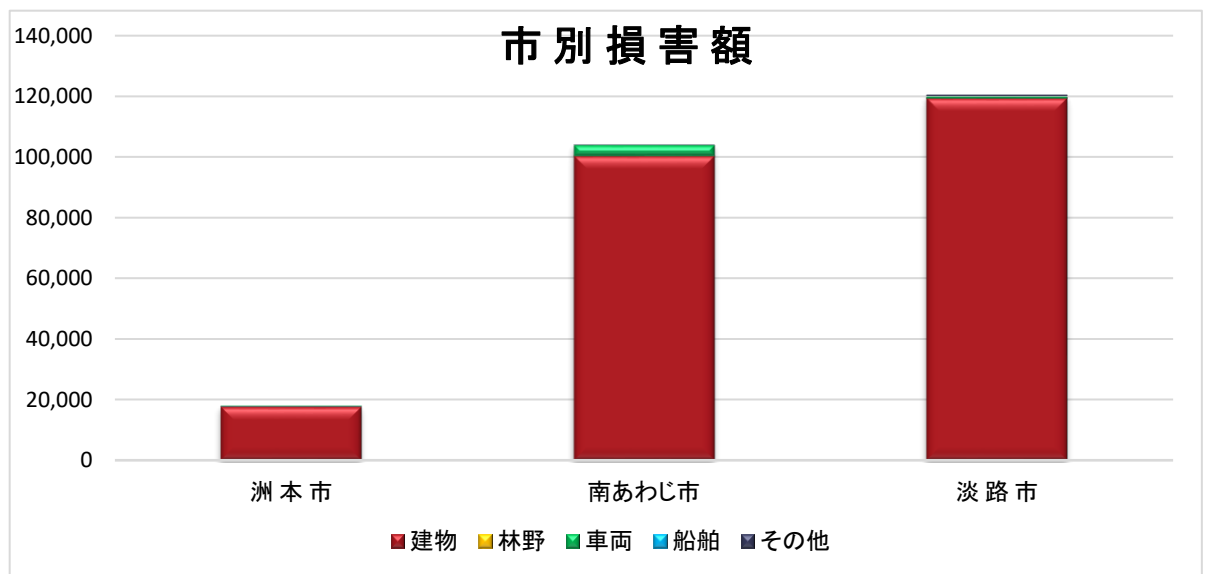
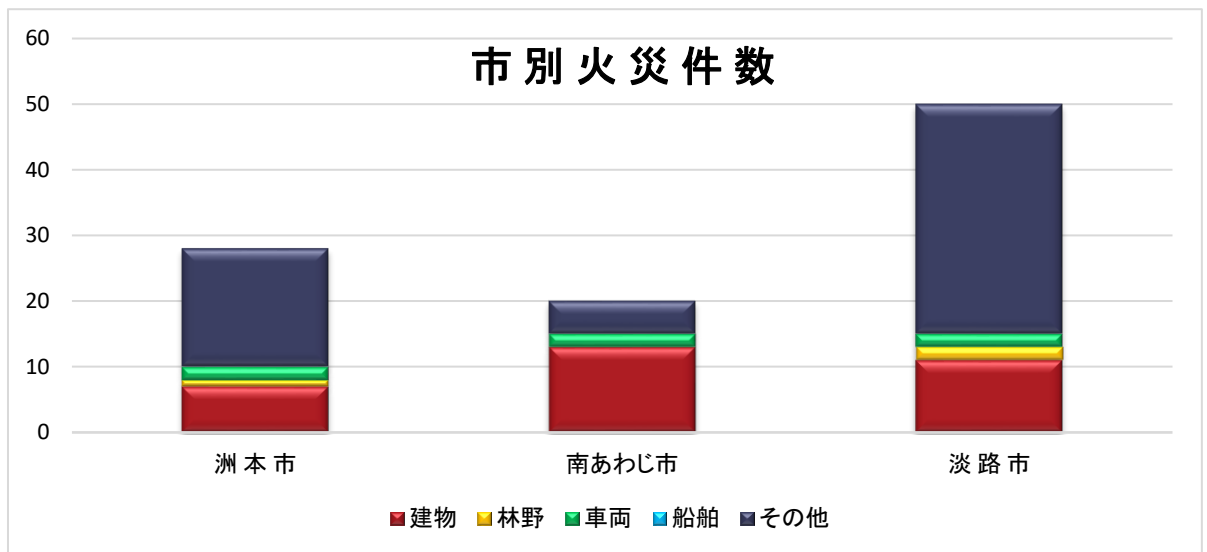


## (2) 火災概況の前年比較

区 分	令和5年 (A)	令和4年 (B)	前 年 比 較	
			増 減 数 (A) - (B) = (C)	増減率 (%) (C) / (B) × 100
火 災 件 数 (件)	98	119	△ 21	△ 17.6
建 物	31	33	△ 2	△ 6.1
林 野	3	7	△ 4	△ 57.1
車 両	6	6	0	0.0
船 舶				
そ の 他	58	73	△ 15	△ 20.5
焼 損 棟 数 (棟)	51	51	0	0.0
全 焼	17	18	△ 1	△ 5.6
半 焼	4	1	3	300.0
部 分 焼	17	19	△ 2	△ 10.5
ぼ や	13	13	0	0.0
焼損面積 建物床面積 (㎡)	2,156	2,098	58	2.8
建物表面積 (㎡)	65	363	△ 298	△ 82.1
林 野 (a)	2	28	△ 26	△ 92.9
死 者 (人)	7	3	4	133.3
負 傷 者 (人)	13	10	3	30.0
り災世帯数 (世帯)	21	21	0	0.0
全 損	7	3	4	133.3
半 損	1			
小 損	13	18	△ 5	△ 27.8
り災人員 (人)	48	47	1	2.1
損 害 額 (千円)	242,377	138,384	103,993	75.1
建 物	237,230	133,353	103,877	77.9
林 野	0	0	0	0.0
車 両	4,484	1,504	2,980	198.1
船 舶	0	20	△ 20	△ 100.0
そ の 他	663	3,507	△ 2,844	△ 81.1
爆 発	0	0	0	0.0
一件当りの損害額(千円)	2,473	1,163	1,310	112.7
出 火 率 (管 内)	7.7	9.3		

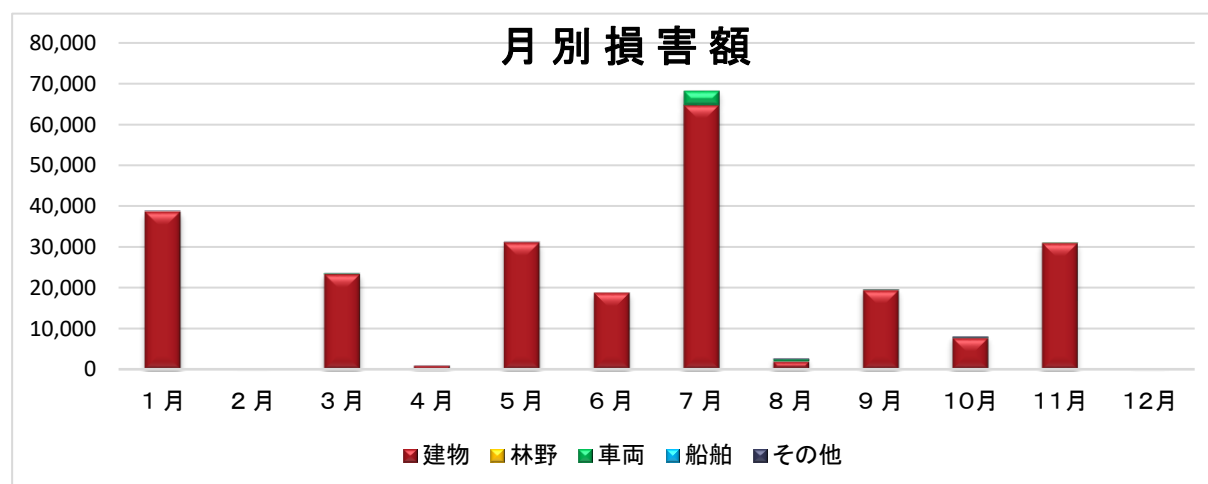
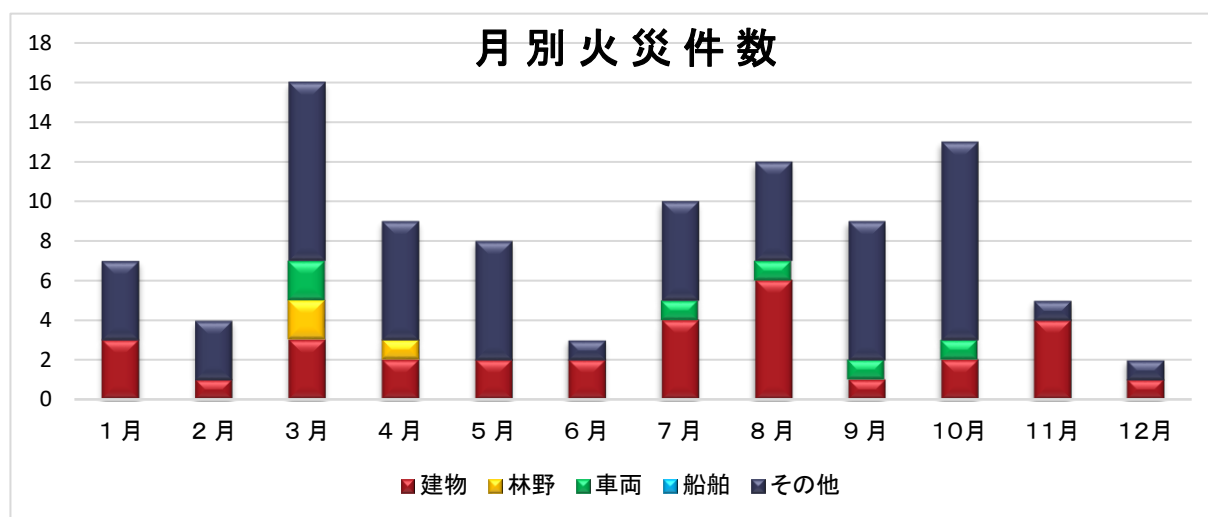
### (3) 構成市別の火災発生状況

区分 市町別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 ( a )	死 者	負 傷 者			
洲本市	28	7	1	2		18	10	457	31	1	2	4	6	18,069	
南あわじ市	20	13		2		5	18	532	18	1	7	10	22	104,004	
淡路市	50	11	2	2		35	23	1,167	16	5	4	7	20	120,304	
合 計	98	31	3	6		58	51	2,156	65	7	13	21	48	242,377	



#### (4) 月別の火災発生状況

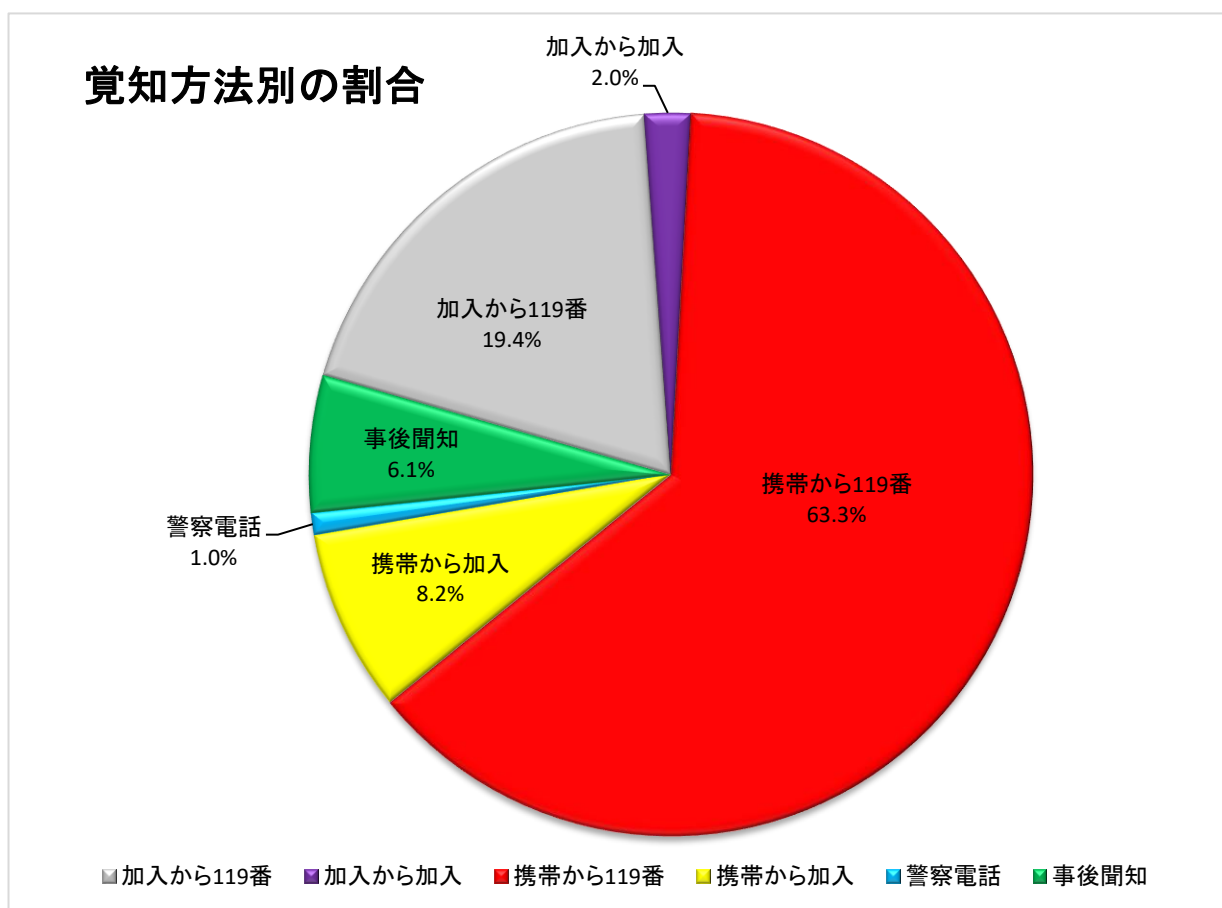
区 分 月 別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
1 月	7	3				4	4	77	1			1	3	8	38,689
2 月	4	1				3	1					2			22
3 月	16	3	2	2		9	4	216	11	1	1	1	2	5	23,552
4 月	9	2	1			6	3	42	20	1		1	1	2	916
5 月	8	2				6	10	420	4		1	1	1	1	31,112
6 月	3	2				1	5	100	3				3	8	18,762
7 月	10	4		1		5	4	405					4	8	68,297
8 月	12	6		1		5	8	106	2			1	3	8	2,648
9 月	9	1		1		7	3	454	2						19,394
10月	13	2		1		10	4	134	12		3	1	1	1	8,007
11月	5	4				1	4	187	1		2	4	2	5	30,926
12月	2	1				1	1	15	9			1	1	2	52
合 計	98	31	3	6		58	51	2,156	65	2	7	13	21	48	242,377



## (5) 覚知方法別の火災発生状況

区分 覚知別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
加入から 119番	19	7				12	11	145	15		1	1	9	21	53,101
加入から 加入	2	1		1			4	177	4			1			3,423
携帯から 119番	62	18	2	5		37	31	1,798	44	1	4	8	11	25	184,410
携帯から 加入	8	1	1			6	1			1	1	3			24
警察電話	1					1									
駆け付け															
事後聞知	6	4				2	4	36	2		1		1	2	1,419
その他															
合 計	98	31	3	6		58	51	2,156	65	2	7	13	21	48	242,377

※ 加入は「加入電話」を、携帯は「携帯電話」をあらわします。

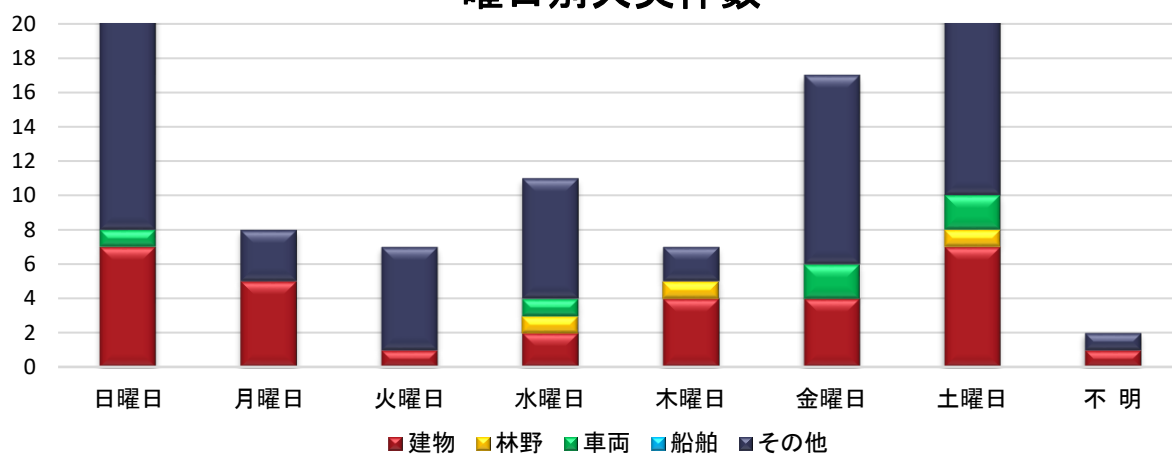


※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、合算値が100.0%にならない場合があります。

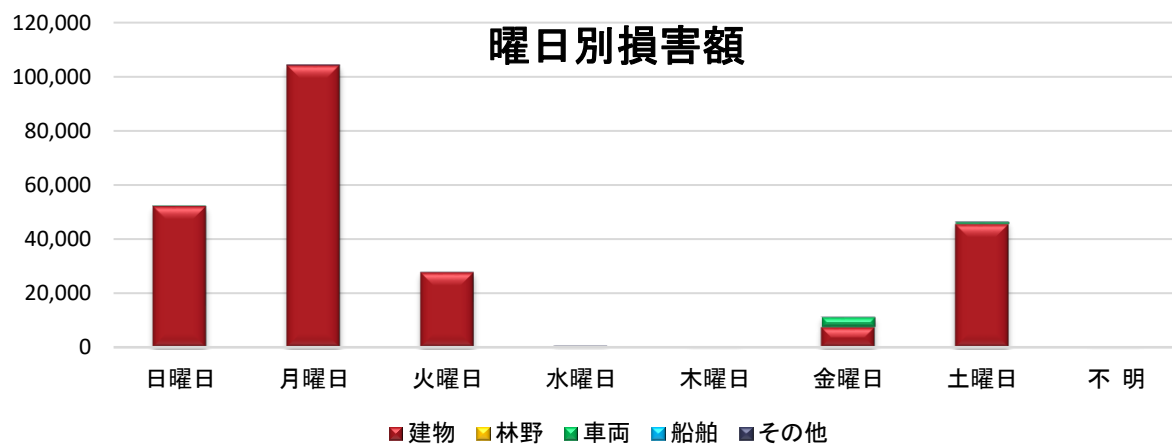
## (6) 曜日別の火災発生状況

区分 曜日別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
日曜日	25	7		1		17	7	701			1	3	3	5	52,165
月曜日	8	5				3	10	447	16			1	4	12	104,209
火曜日	7	1				6	6	243					1	1	27,699
水曜日	11	2	1	1		7	2	16	1	1	2	2	1	2	449
木曜日	7	4	1			2	4	18	10	1	1	2	4	7	161
金曜日	17	4		2		11	4	36			1	4	2	5	11,251
土曜日	21	7	1	2		11	17	695	37		2	1	6	16	46,398
不 明	2	1				1	1		1						45
合 計	98	31	3	6		58	51	2,156	65	2	7	13	21	48	242,377

### 曜日別火災件数

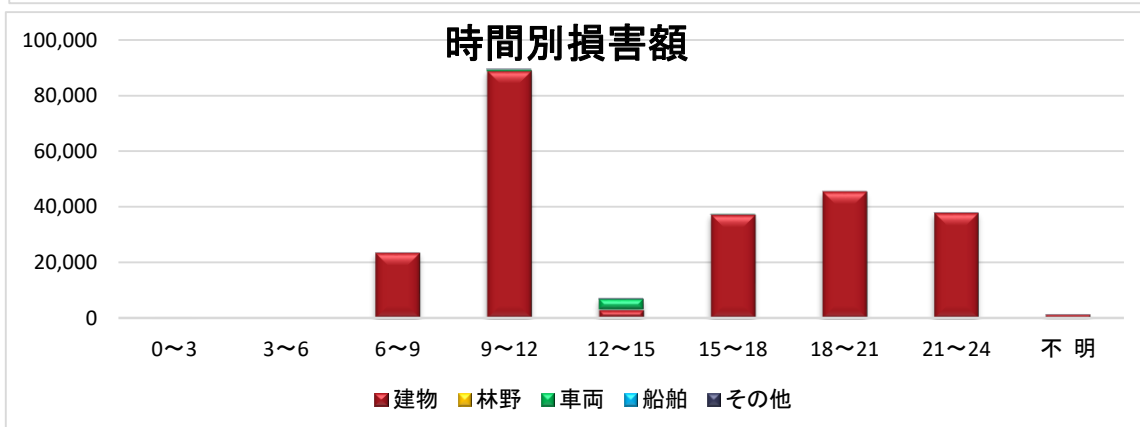
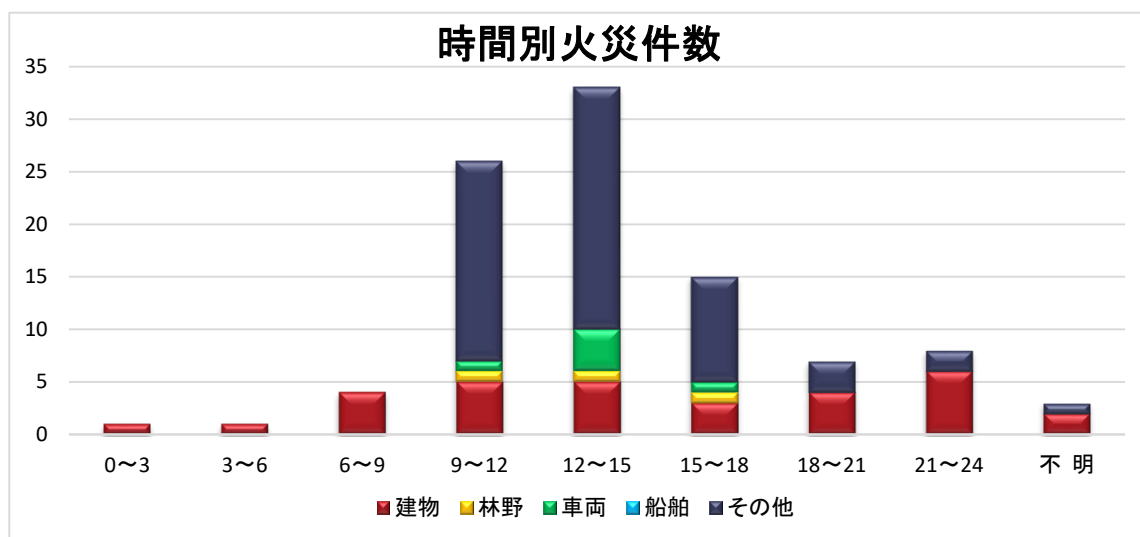


### 曜日別損害額



## (7) 時間別の火災発生状況

区分 時間別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
0～3	1	1					1	2				1			293
3～6	1	1					1								111
6～9	4	4					6	514	12		1		2	2	23,503
9～12	26	5	1	1		19	7	273	2	1	3	5	5	17	89,428
12～15	33	5	1	4		23	6	176	29	1	2	4	2	4	7,047
15～18	15	3	1	1		10	6	490	15			1	2	2	37,259
18～21	7	4				3	5	108	1		1	1	3	10	45,464
21～24	8	6				2	11	558	5			1	7	13	37,894
不 明	3	2				1	2	35	1						1,378
合 計	98	31	3	6		58	45	2,156	65	2	7	13	21	48	242,377

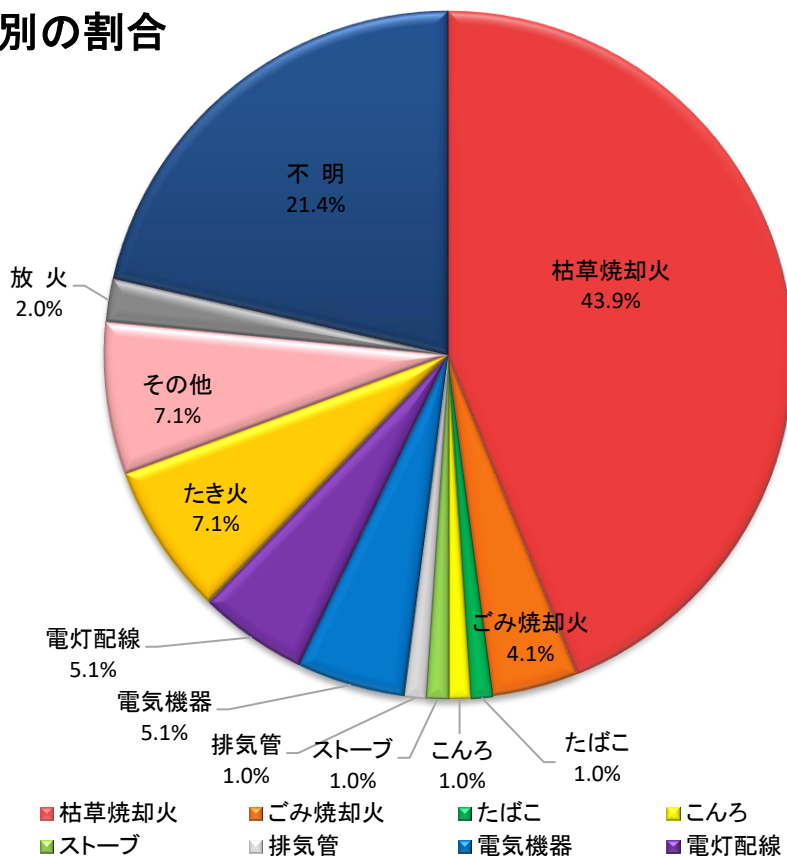


## (8) 出火原因別の火災発生状況

区分 原因別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 (a)	死 者	負 傷 者			
枯草焼却火	43	2	2			39	2	31	9	2	3	3	1	2	758
ごみ焼却火	4			1		3	2						1	5	735
たばこ	1	1					1		1						19
こんろ	1	1					1	4					1	1	601
ストーブ	1	1					1					2			22
排気管	1			1											3,660
電気機器	5	5					5	84	1			1	2	2	5,571
電灯配線	5	2		1		2	2	115							10,626
たき火	7	1				6	1		1			1	1	2	62
花 火															
その他	7	6		1			17	492	7			2	5	11	48,957
放 火	2	1				1	1		1		1		1	2	1
不 明	21	11	1	2		7	18	1,430	45		3	4	9	23	171,365
合 計	98	31	3	6		58	51	2,156	65	2	7	13	21	48	242,377

※ 放火には放火の疑いを、不明には調査中のものを含んでいます。

### 出火原因別の割合

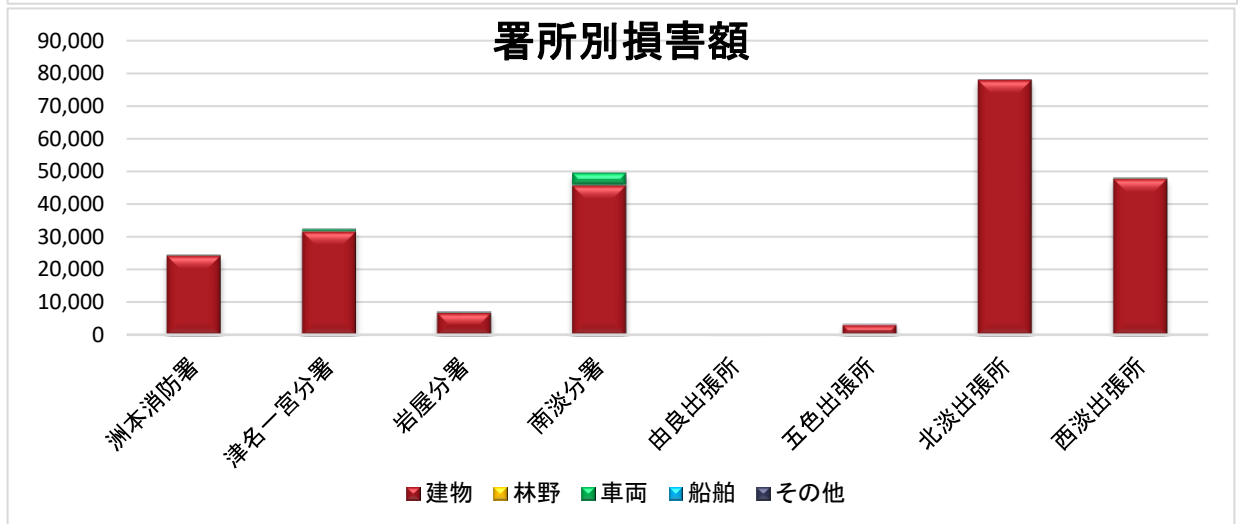
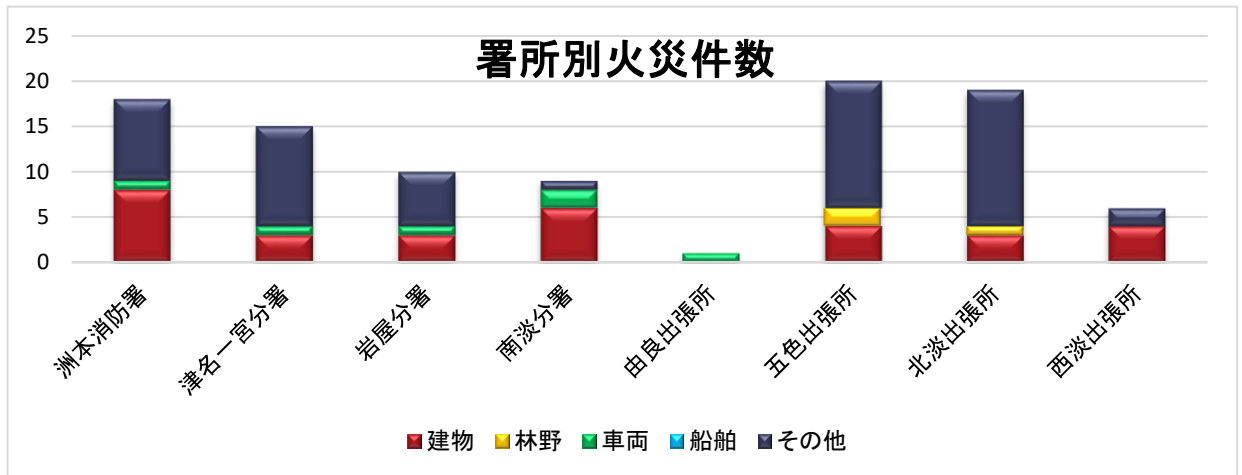


※ 割合の数値は各項目で四捨五入しているため、合算値が100.0%にならない場合があります。



### (9) 署所別の火災発生状況

区分 署所別	火災 件数	火災種別					焼 損 棟 数	焼 損 面 積			死傷者数		り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他		建 物 床面積 (㎡)	建 物 表面積 (㎡)	林 野 ( a )	死 者	負 傷 者			
洲本消防署	18	8		1		9	12	571	42		1	2	5	6	24,349
津名一宮分署	15	3		1		11	13	424	4		1	2	3	7	32,397
岩屋分署	10	3		1		6	3	46	10		3	2	3	8	7,040
南淡分署	9	6		2		1	7	178	3			3	2	6	49,438
由良出張所	1			1											199
五色出張所	20	4	2			14	4	142		1		1	1	2	3,289
北淡出張所	19	3	1			15	5	559	2	1			1	5	77,872
西淡出張所	6	4				2	7	236	4		1	3	6	14	47,793
合 計	98	31	3	6		58	51	2,156	65	2	7	13	21	48	242,377



## 2 救急統計

### 救急業務の概要

救急出場件数は年々増加の一途をたどり、近年では5,000件から6,000件台で推移していましたが、令和5年は7,204件となり、統計開始以来、初めて7,000件を超え、過去最多の件数となりました。

令和4年と比較すると、救急出場件数は476件（約7.1%）増加し、搬送人員は6,361人で426人（約7.2%）増加しており、救急出場件数を平均すると約19.7件/日で、島民の割合にすると約18人に1人から救急要請があった計算となっています。

搬送人員を事故種別別にみると、急病が最も多く4,347件（60.3%）であり、一般負傷が1,231件（17.0%）、その他が891件（12.3%）、交通事故が498件（6.9%）と続き、搬送人員を傷病程度別にみると、軽症が2,764人（43.4%）となっており、中等症が2,744人（43.1%）、重症が732人（11.5%）、死亡が121人（2.0%）となっています。

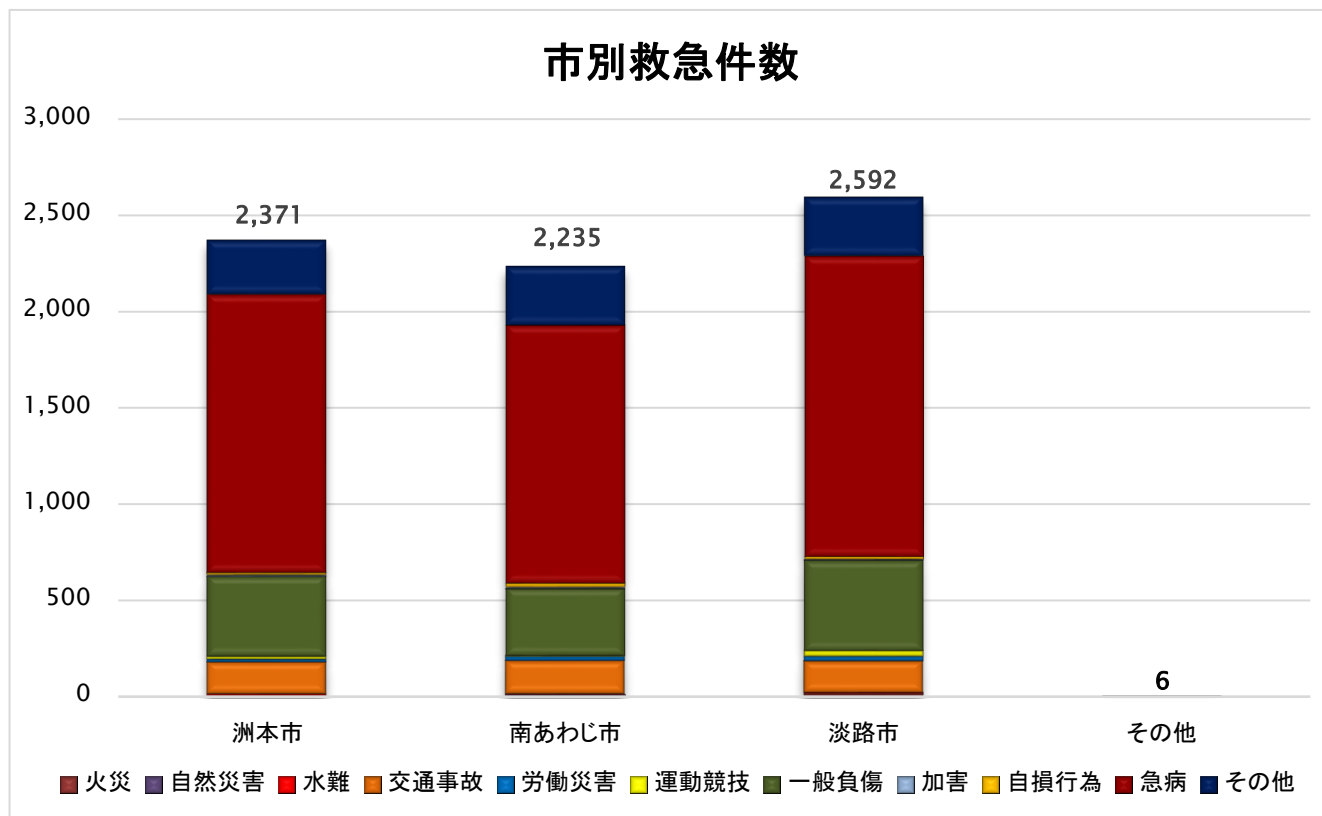
### 各区分別出場件数上位

区 分	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
市 別 出場件数	淡路市 2,592	洲本市 2,371	南あわじ市 2,235	その他 6	
月 別 出場件数	8 月 772	7 月 707	1 月 699	12 月 669	11月 582
覚 知 別 出場件数	119番 6,791	加入電話 316	警察電話 40	駆け込み 25	押しボタン 13
曜 日 別 出場件数	日曜日 1,086	金曜日 1,057	月 / 土曜日 1,054	木曜日 1,023	火曜日 994
時 間 別 出場件数	10時～12時 1,000	12時～14時 935	16時～18時 876	8時～10時 850	14時～16時 799
年齢区分別 搬送人員	高齢者 4,388	成人 1,458	乳幼児 303	少年 208	新生児 4
署 所 別 出場件数	洲本消防署 1,702	南淡分署 1,164	津名一宮分署 1,047	西淡出張所 859	岩屋分署 842
事故種別 出場件数	急 病 4,347	一般負傷 1,231	その他 891	交通事故 498	労働災害 60

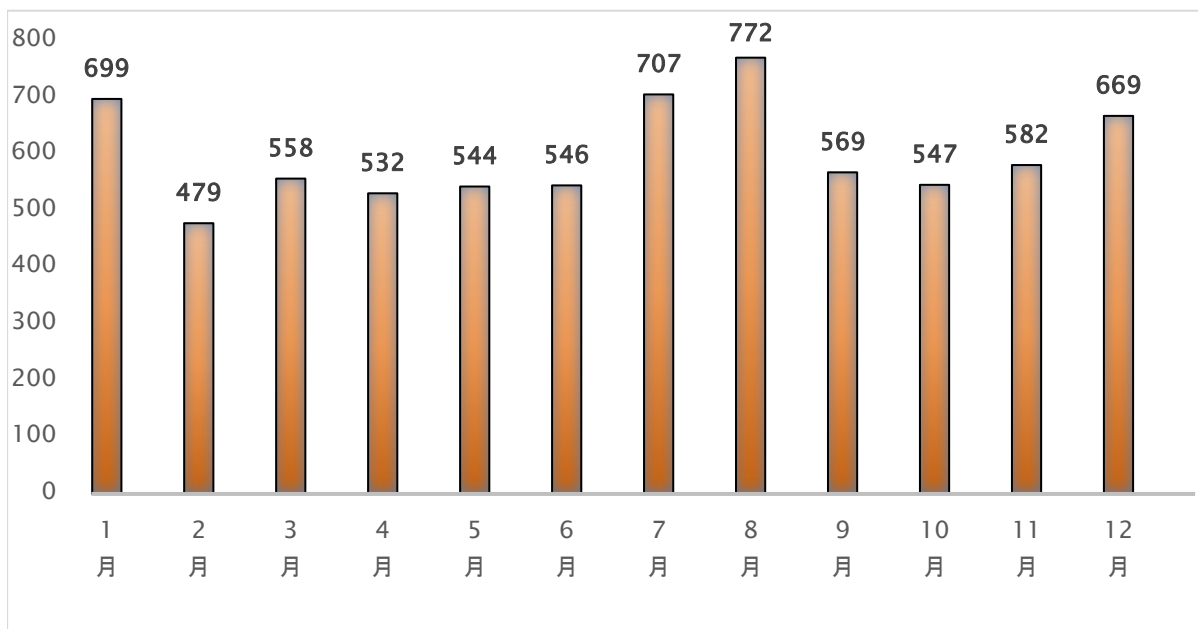
## (1) 構成市別の救急出場状況

事故種別 市 別	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲本市	8		9	163	15	15	414	6	14	1,445	282	2,371
南あわじ市	10	2	5	170	21	5	350	4	23	1,340	305	2,235
淡路市	17		7	161	24	30	467	4	17	1,561	304	2,592
その他				4					1	1		6
出場件数	35	2	21	498	60	50	1,231	14	55	4,347	891	7,204
出場率	0.5%	0.0%	0.3%	6.9%	0.8%	0.7%	17.1%	0.2%	0.8%	60.3%	12.4%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。



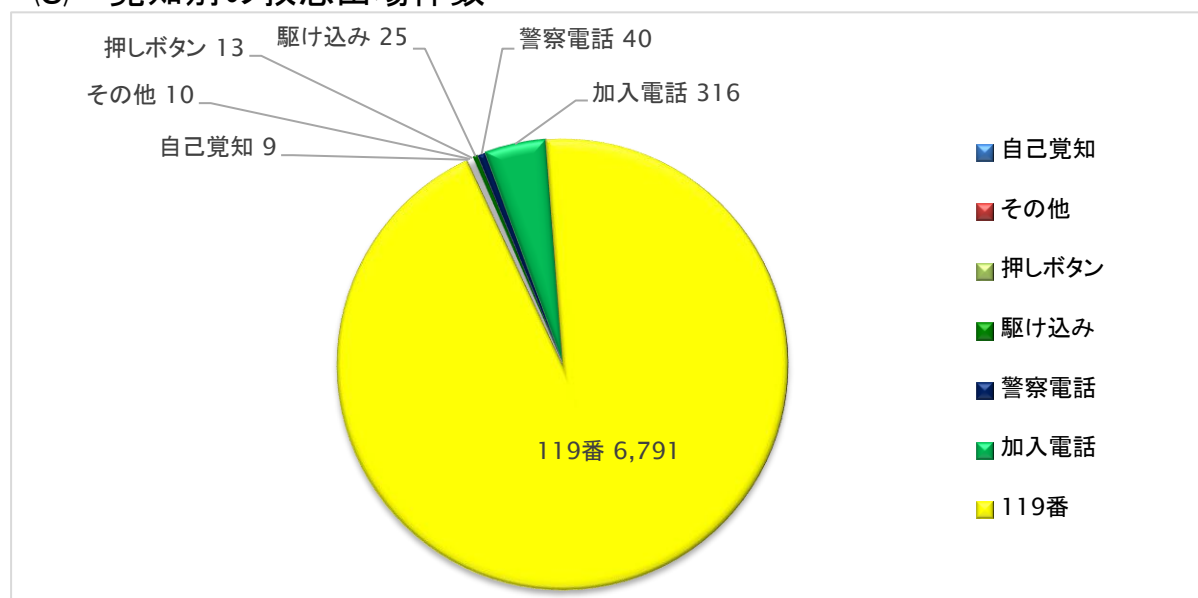
## (2) 月別の救急出場件数



月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出場件数	699	479	558	532	544	546	707	772	569	547	582	669	7,204
出 場 率	9.7%	6.6%	7.7%	7.4%	7.6%	7.6%	9.8%	10.7%	7.9%	7.6%	8.1%	9.3%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

## (3) 覚知別の救急出場件数



覚 知 別	119番	加入電話	警察電話	駆け込み	押しボタン	その他	自己覚知	合計
出場件数	6,791	316	40	25	13	10	9	7,204
出 場 率	94.3%	4.5%	0.6%	0.3%	0.2%	0.1%	0.1%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

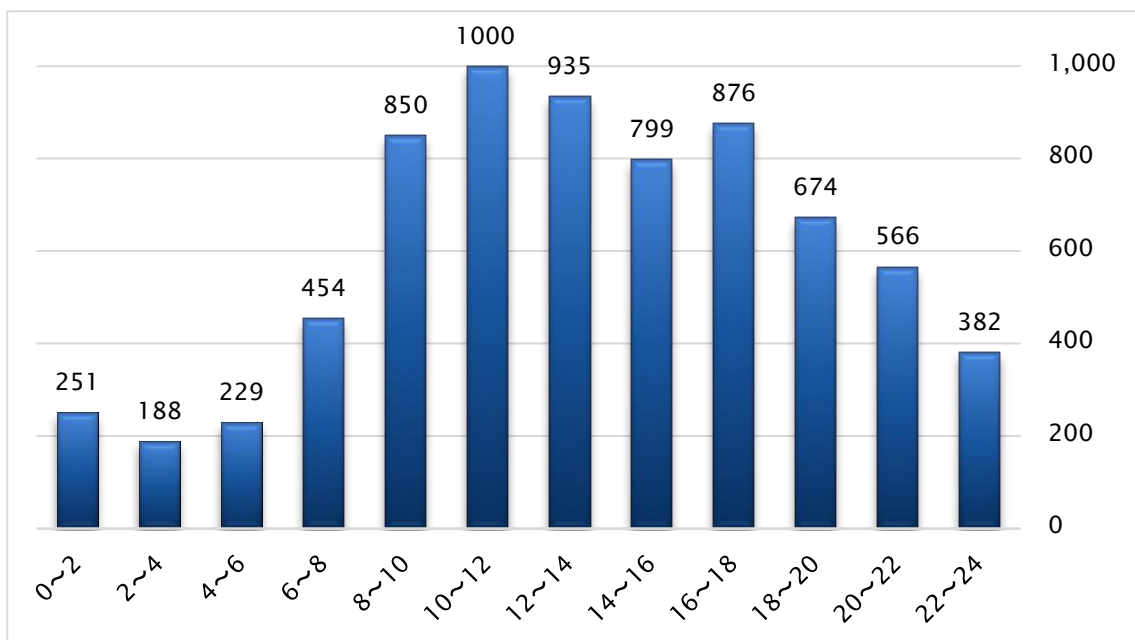
#### (4) 曜日別の救急出場件数

曜日別	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
出場件数	1,086	1,054	994	936	1,023	1,057	1,054	7,204
出場率	15.1%	14.6%	13.8%	13.0%	14.2%	14.7%	14.6%	100.0%

※ 出場率の数値は各項目で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

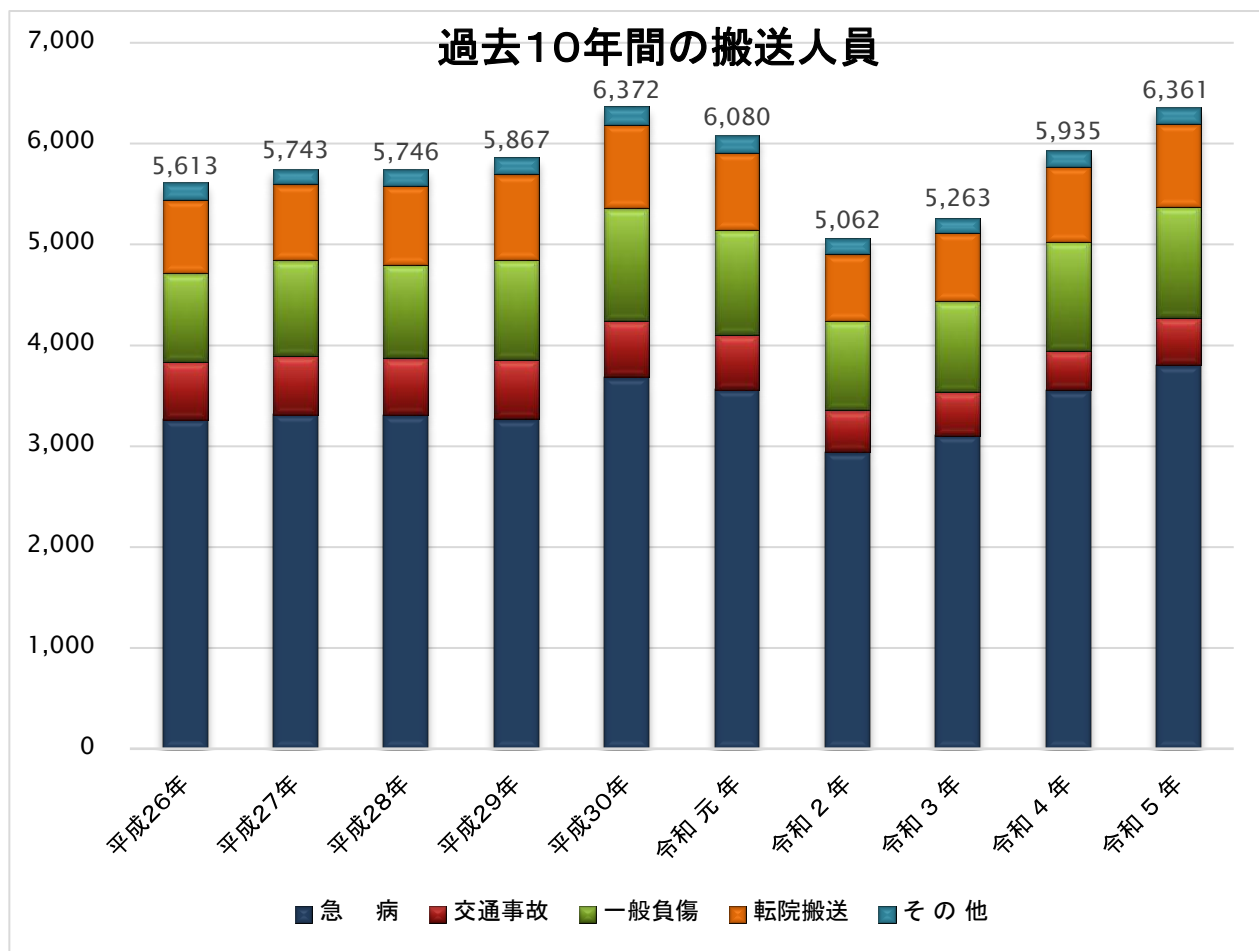
#### (5) 時間別の救急出場状況

事故種別 時間別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
0～2				11			30	1		196	13	251
2～4	1		2	7			23	1	4	143	7	188
4～6				4	1		41		1	176	6	229
6～8	1		4	18	3		89	1	2	326	10	454
8～10	1	2	3	55	16	4	167	1	7	531	63	850
10～12	5		3	69	15	14	168		7	509	210	1,000
12～14	6		1	65	6	13	128	1	5	502	208	935
14～16	9		2	85	13	9	133		6	420	122	799
16～18	2		2	88	4	5	166	3	6	452	148	876
18～20	2		3	63	1	1	111	3	10	418	62	674
20～22	4		1	24	1	3	117	2	4	381	29	566
22～24	4			9		1	58	1	3	293	13	382
合計	35	2	21	498	60	50	1,231	14	55	4,347	891	7,204



## (6) 救急搬送人員の推移

事故種別 年	急病	交通事故	一般負傷	転院搬送	その他	合計
平成26年	3,262	574	881	727	169	5,613
平成27年	3,316	582	946	754	145	5,743
平成28年	3,308	568	922	785	163	5,746
平成29年	3,270	592	991	845	169	5,867
平成30年	3,685	558	1,119	827	183	6,372
令和元年	3,560	545	1,041	763	171	6,080
令和2年	2,941	416	888	660	157	5,062
令和3年	3,104	439	895	677	148	5,263
令和4年	3,557	394	1,080	745	159	5,935
令和5年	3,806	469	1,103	819	164	6,361

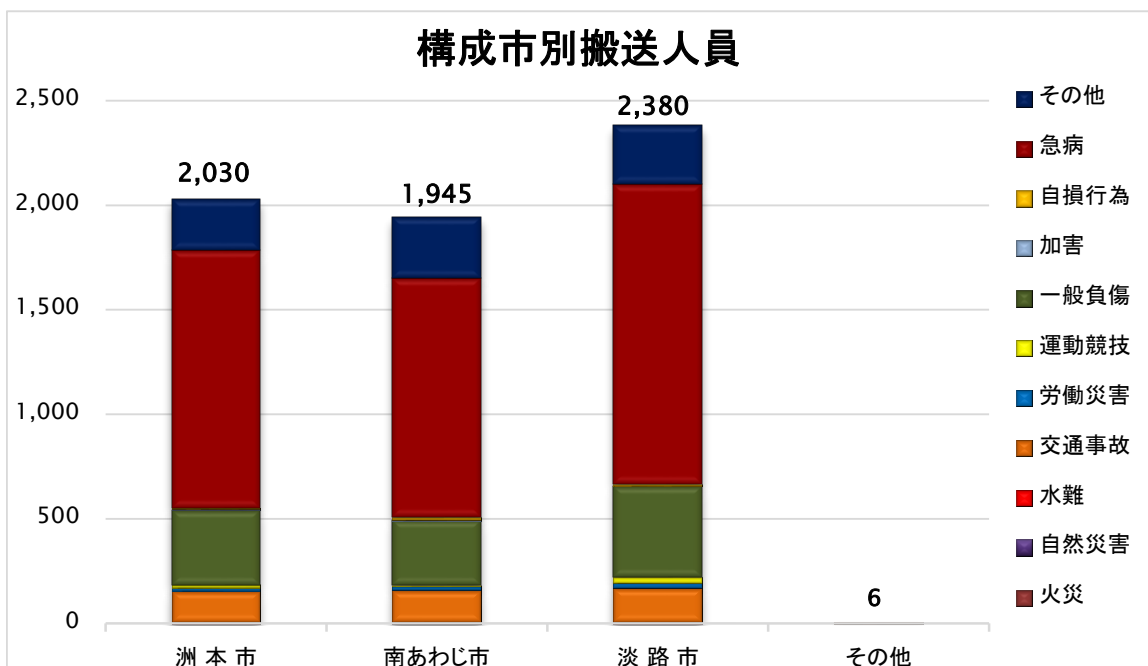


※ その他とは、火災、自然災害、水難、労働災害、運動競技、加害、自損行為、医師搬送、資器材等輸送及びその他の事案

## (7) 構成市別の救急搬送人員

事故種別 市 別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲 本 市	3		3	150	15	14	358	3	7	1,232	245	2,030
南あわじ市	6	1	1	151	19	5	310	4	12	1,142	294	1,945
淡 路 市	3		3	163	25	28	435	2	9	1,431	281	2,380
そ の 他				5						1		6
合 計	12	1	7	469	59	47	1,103	9	28	3,806	820	6,361

傷病程度 市 別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
洲 本 市	40	201	877	912		2,030
南あわじ市	41	240	828	836		1,945
淡 路 市	40	290	1,039	1,011		2,380
そ の 他		1		5		6
合 計	121	732	2,744	2,764		6,361



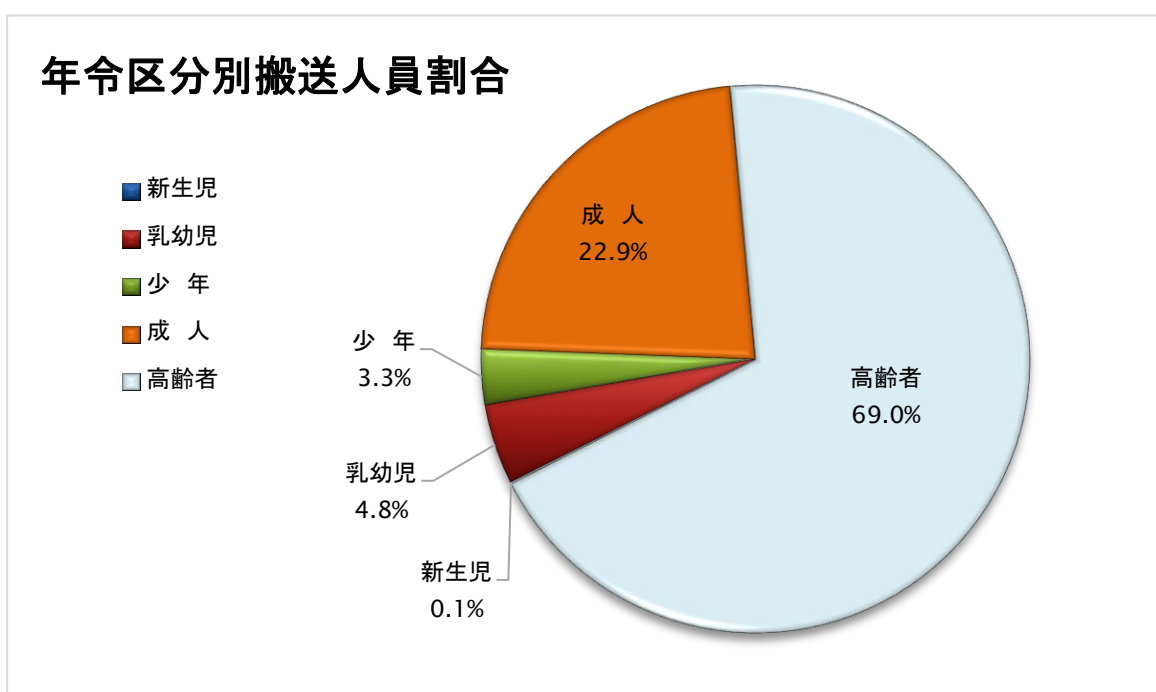
### (8) 年齢区分別の救急搬送人員

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児							1			1	2	4
乳幼児				10			46			224	23	303
少年			2	34		28	28			111	5	208
成人	4	1	2	243	44	17	166	4	22	831	124	1,458
高齢者	8		3	182	15	2	862	5	6	2,639	666	4,388
合計	12	1	7	469	59	47	1,103	9	28	3,806	820	6,361

傷病程度 年齢区分	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
新生児			3	1		4
乳幼児		2	88	213		303
少年		5	36	167		208
成人	17	157	438	846		1,458
高齢者	104	568	2,179	1,537		4,388
合計	121	732	2,744	2,764		6,361

※年齢区分について

新生児・・・生後28日未満  
乳幼児・・・生後28日以上満7才未満  
少年・・・満7才以上満18才未満  
成人・・・満18才以上満65才未満  
高齢者・・・満65才以上

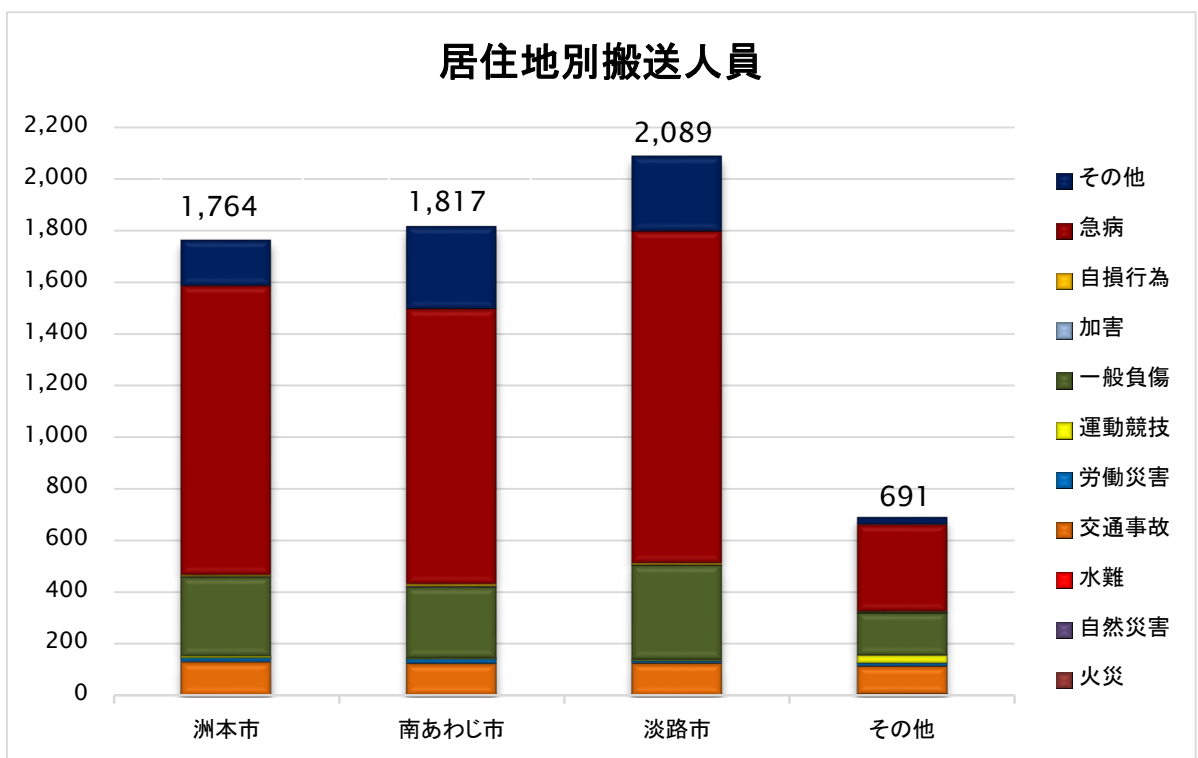




### (9) 居住地別の救急搬送人員

事故種別 居住地別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
洲本市	4			125	16	8	304	2	7	1,120	178	1,764
南あわじ市	4	1		118	18	5	272	4	9	1,065	321	1,817
淡路市	3			121	11	5	362	2	9	1,284	292	2,089
その他	1		7	105	14	29	165	1	3	337	29	691
合計	12	1	7	469	59	47	1,103	9	28	3,806	820	6,361

傷病程度 居住地別	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
洲本市	38	187	779	760		1,764
南あわじ市	37	234	821	725		1,817
淡路市	36	259	970	824		2,089
その他	10	52	174	455		691
合計	121	732	2,744	2,764		6,361



### (10) 収容所要時間別の救急搬送人員

所要時間別	事故種別				合 計
	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他	
10分未満					
10分以上 20分未満	20	1	8	22	51
20分以上 30分未満	417	39	103	157	716
30分以上 60分未満	2,662	308	757	690	4,417
60分以上 120分未満	693	117	232	110	1,152
120分以上	14	4	3	4	25
合 計	3,806	469	1,103	983	6,361

※ その他とは、火災、自然災害、水難、労働災害、運動競技、加害、自損行為、その他の事故の合計

### (11) 傷病程度別の救急搬送人員

傷病程度別	事故種別											合 計
	火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他	
死 亡			1	3			23		6	87	1	121
重 症	5		1	45	13	5	82	1	4	431	145	732
中 等 症	3	1	2	106	18	5	450	1	11	1,576	571	2,744
軽 症	4		3	315	28	37	548	7	7	1,712	103	2,764
そ の 他												
合 計	12	1	7	469	59	47	1,103	9	28	3,806	820	6,361

### (12) 救急隊員の行った応急処置状況

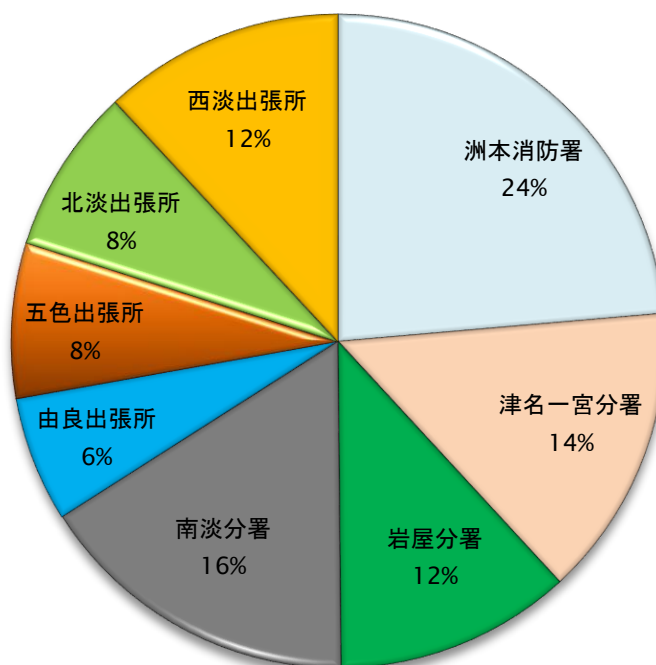
応 急 処 置	止 血	固 定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	除細動	静脈路確保 (輸液)	薬剤投与	保 温	血圧測定	そ の 他
処 置 件 数	133	387	8	133	1,341	208	12	141	70	991	6,028	21,501

### (13) 署所別の救急出場状況

署所別		事故種別											合計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
洲本消防署	出場件数	9		4	132	9	9	276	4	10	985	264	1,702
	搬送人員	3		3	121	9	8	237	3	4	825	237	1,450
津名一宮分署	出場件数	7		3	57	11	19	165	3	8	657	117	1,047
	搬送人員			2	58	12	18	155		4	605	104	958
岩屋分署	出場件数	1		2	47	6	4	143	2	7	488	142	842
	搬送人員			1	45	6	4	133	2	4	460	137	792
南淡分署	出場件数	5	1	2	84	15	2	183	2	13	684	173	1,164
	搬送人員	2	1		73	14	2	170	2	8	609	166	1,047
由良出張所	出場件数	2		5	34	2	1	85	1	2	257	58	447
	搬送人員	3			30	2	1	78	1	1	229	55	400
五色出張所	出場件数	3			45	1	7	115	1	5	353	23	553
	搬送人員	2			42	1	6	104		3	309	18	485
北淡出張所	出場件数	4		2	43	7	5	129		3	356	41	590
	搬送人員	2			48	7	5	117		1	314	33	527
西淡出張所	出場件数	4	1	3	56	9	3	135	1	7	567	73	859
	搬送人員			1	52	8	3	109	1	3	455	70	702
合計	出場件数	35	2	21	498	60	50	1,231	14	55	4,347	891	7,204
	搬送人員	12	1	7	469	59	47	1,103	9	28	3,806	820	6,361

### 署所別の出場割合

- 洲本消防署
- 津名一宮分署
- 岩屋分署
- 南淡分署
- 由良出張所
- 五色出張所
- 北淡出張所
- 西淡出張所



### 3 救助統計

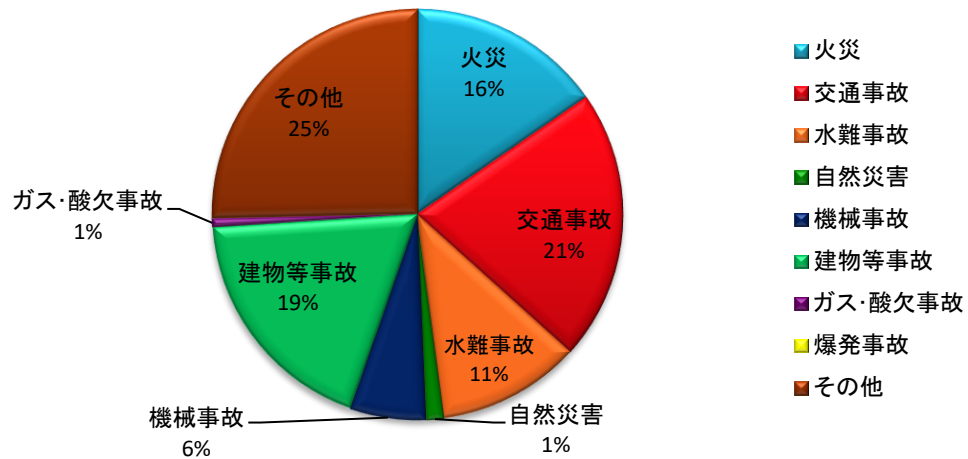
#### 救助業務の概要

令和5年の救助出動件数は150件で、令和4年（以下「前年」という。）に比べると42件増加しました。

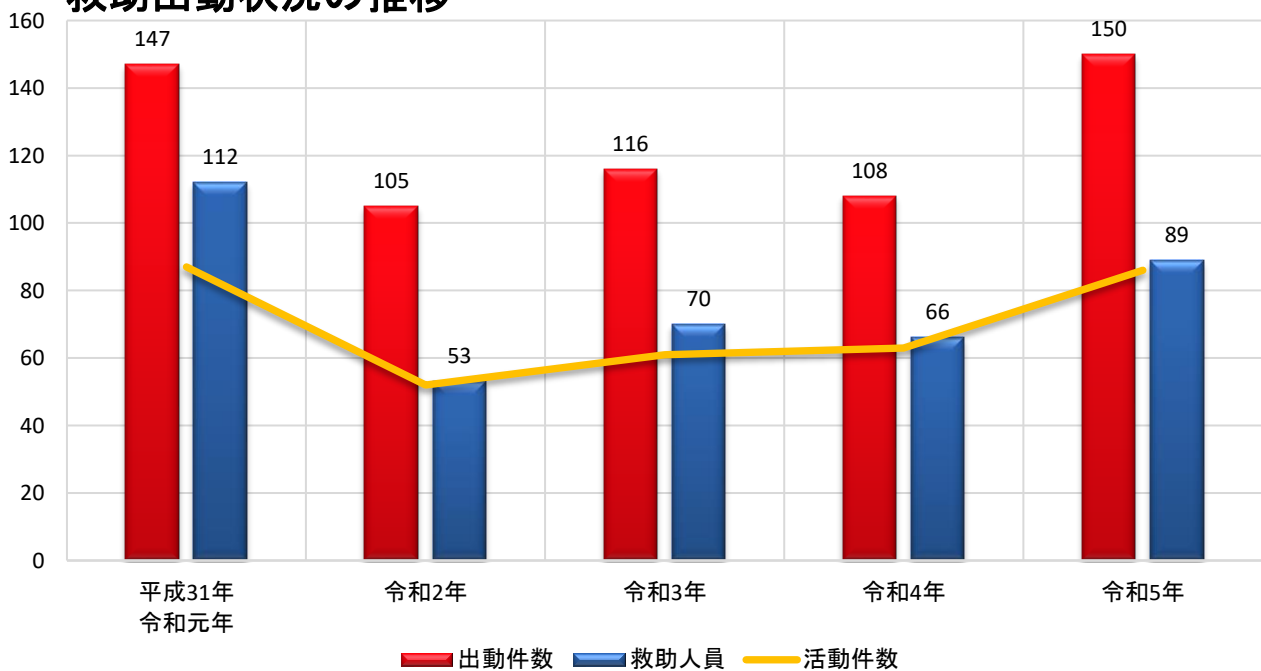
活動件数は86件で、89人の方々を救助救出しました。（前年に比べ23件増、23人増）

種別ごとに比較すると、その他の事故が38件で全体の25%を占め、次いで交通事故が32件、建物等による事故が28件と続いています。

#### 救助事故種別の出動割合



#### 救助出動状況の推移



## (1) 構成市別の救助出動状況

種別 市町別	火災		交通 事故	水 難 事 故	風水 害等 自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
洲本市	5		5	8		1	15			11	45
南あわじ市	8		14	3	2	4	3	1		17	52
淡路市	8	2	12	6		4	10			10	52
他の市町			1								1
合計	21	2	32	17	2	9	28	1		38	150

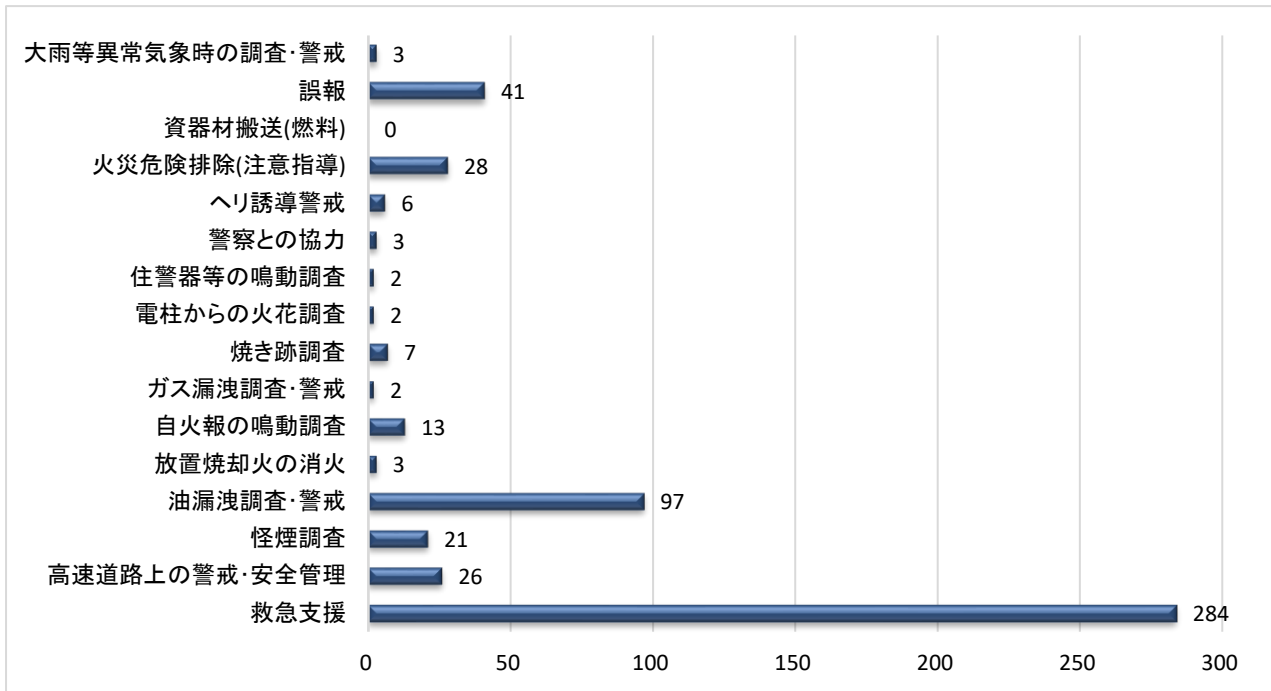
## (2) 月別の救助出動状況

種別 月別	火災		交通 事故	水 難 事 故	風水 害等 自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
1月	2			1			4			1	8
2月	1		2	5			3				11
3月	3		4	2			6			2	17
4月	2						1	1		2	6
5月	2		2	2			1			5	12
6月	1		3	2		2				1	9
7月	4		2	1	1	1	2			4	15
8月	2	1	4			1	2			7	17
9月			2	1	1	1	1			1	7
10月	1	1	5	2		1	2			5	17
11月	2		4	1		1	5			8	21
12月	1		4			2	1			2	10
合計	21	2	32	17	2	9	28	1		38	150

### (3) 発生場所別の救助出動等の状況

種 別 発生場所別		(上段) 出動件数 (中段) 活動件数 (下段) 救助人員	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故	
			建 物	建 物 以 外									
屋 内	住 居	48	13					1	26			8	
		25	2					1	22				
		24	2					1	21				
	その他の屋内	16	8					4	1			3	
		4						2	1			1	
		6						2	3			1	
屋 外	道 路	3			2					1			
		2			1					1			
		2			1					1			
	他の道路	28			25		1					2	
		17			16							1	
		20			19							1	
	水 面	内 水 面	10			3	2						5
			7			1	2						4
			7			1	2						4
		外 水 面	17				15		1				1
			13				11		1				1
			12				10		1				1
	山 岳	山 岳	4										4
			4										4
			4										4
その他の屋外		23		2	2		1	3	1			14	
	13			1			2	1			9		
	13			1			2	1			9		
地 下													
そ の 他	1											1	
	1											1	
	1											1	
合 計	150	21	2	32	17	2	9	28	1			38	
	86	2		19	13		6	24	1			21	
	89	2		22	12		6	25	1			21	

#### 4 その他の出動状況



#### 5 神戸淡路鳴門自動車道の災害出動状況

(垂水JCT～鳴門北IC)

災害出動件数				出動台数	出動人員	
災害種別	火災	車両	1	延べ 45 台	延べ 134 人	
		その他	1			
	救助	救助	2			
	その他災害	警戒等	30			
	救急	救急	交通事故	36	延べ 89 台	延べ 267 人
			急病	34		
その他			19			
合計			123	延べ 134 台	延べ 401 人	

救急出場の状況					
区分	交通	急病	その他	合計	
出場件数	36	34	19	89	
搬送件数	29	33	12	74	
搬送人員	32	33	12	77	
傷病程度	死亡	0	2	0	2
	重症	2	2	0	4
	中等症	9	4	5	18
	軽症	21	25	7	53

令和5年 消 防 年 報

(令和6年6月 発行)

淡路広域消防事務組合消防本部

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋一丁目2番32号

TEL (0799)24-0119 FAX (0799)24-4575